

# **棚POWER<sup>®</sup>** 操作テキスト

一括編集・応用編

2016 年 05 月



## 目次

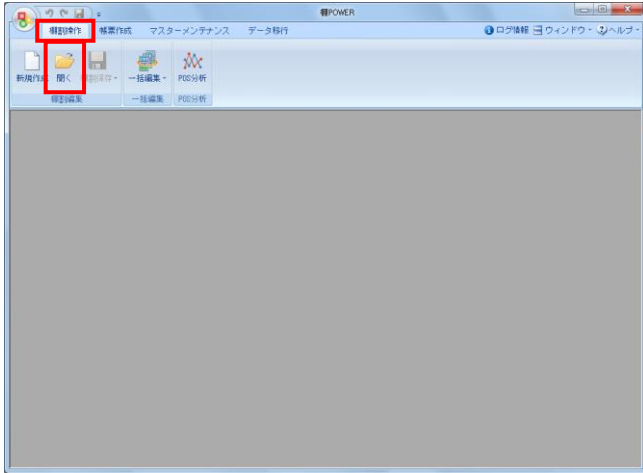
I. 棚割モデルを立体的に表示する	1
3D表示	1
II. 複数の棚割モデルの情報を変更する	4
棚割モデルの基本情報を変更する(棚割モデル一括編集)	4
不要な棚割モデルを削除する(棚割モデル一括削除)	8
棚割モデルを組み合わせる(棚割モデル結合)	9
III. 陳列商品をまとめて入れ換える	12
棚割モデルを複写する(棚割モデル一括複写)	12
棚割モデルに陳列している商品を入換える(商品一括入換)	14
棚割モデルに陳列している商品を削除する(陳列商品一括削除)	17
仮置情報に商品挿入する(仮置一括挿入)	19
IV. 商品の取扱い状況を確認する	21
棚割モデルの情報を確認する(棚割モデル集計表)	21
商品の取扱い状況を確認する(星取表)	24
新旧の棚割モデルの比較結果を確認する(追加変更集計表)	31

## I. 棚割モデルを立体的に表示する

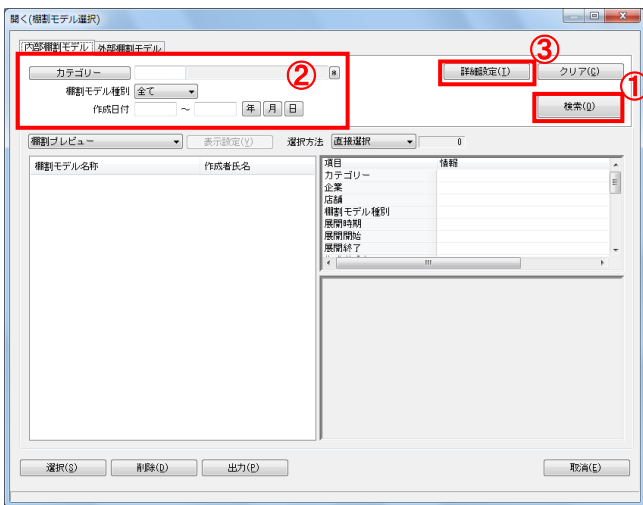
この「操作テキスト 一括編集・応用編」では、作成した棚割モデルを立体的に表示する方法や、複数の棚割モデルに対して一括でモデル名称を変更したり、棚割モデルを削除したり複製したり、また陳列商品を入れ換えたりというように、1つの棚割モデルではなく複数の棚割モデルに対して実施できる機能を中心に説明します。

3D表示では、作成した棚割モデルを立体的に表示して確認したり、3D表示した棚割モデルを印刷したり、画像ファイルとして保存したりすることができます。

立体的に表示することで、複数什器をコの字型やL字型に配置して実際の売場でどのように見えるかを確認できます。

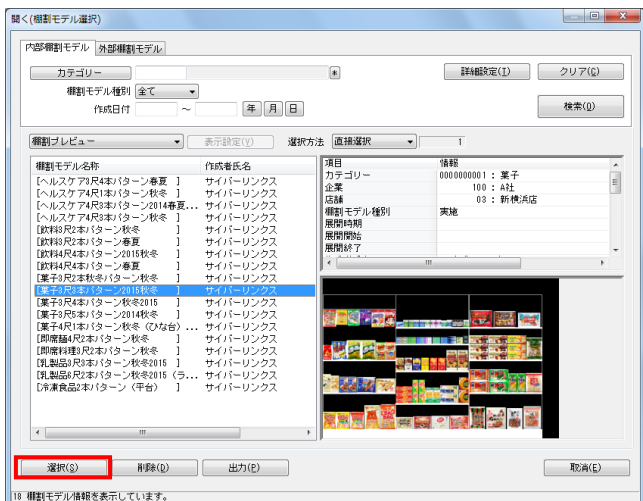


1. 3D表示を行なう棚割モデルを選択します。  
[棚割操作] タブ [開く] をクリックします。



2. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (②)。

棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。

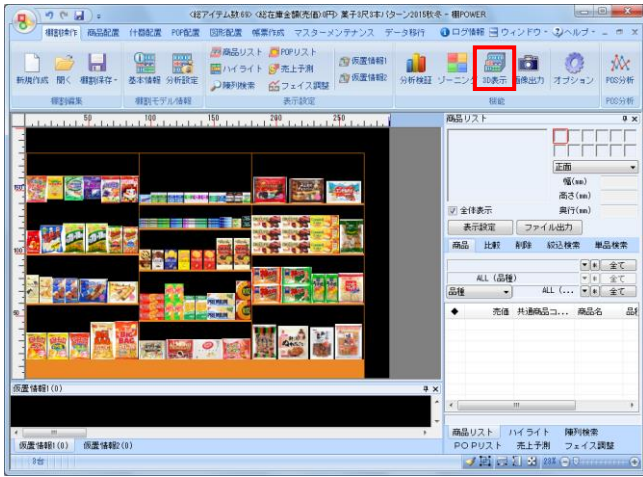


3. 対象の棚割モデルをクリックして選択し、[選択] ボタンをクリックします。

### 参考

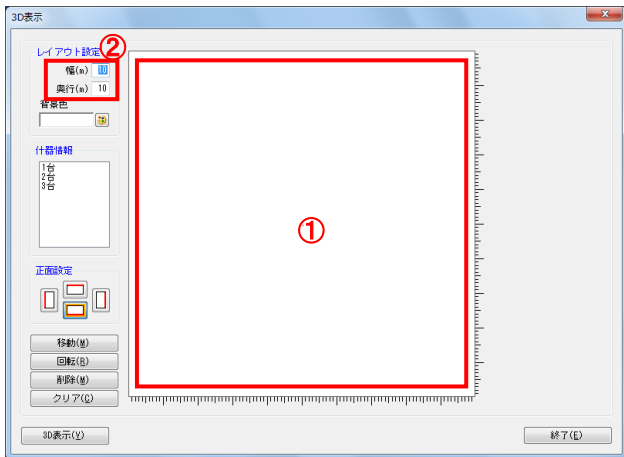
外部棚割モデルを対象にする場合は、[外部棚割モデル] タブに切り替えて、フォルダマークより保存場所を指定し、ファイル形式を選択して [検索] ボタンをクリックしてください。

4. [棚割操作] タブ [3D表示] をクリックします。



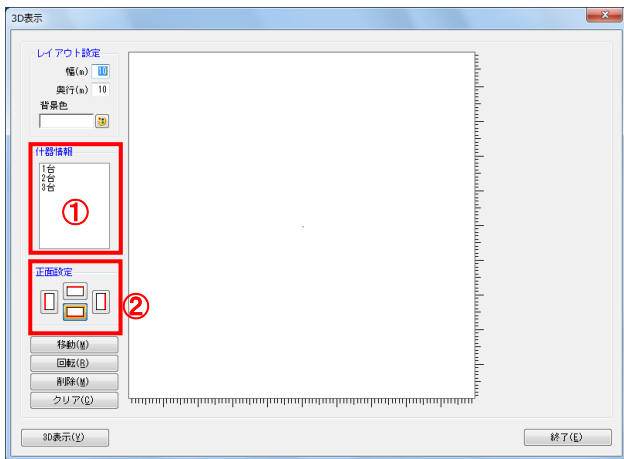
5. まずはどう3D表示をするかの設定を行ないます。

白い四角がフロアとなり、このフロア内に什器を配置していきます。(①)  
 フロアの大きさは画面左上の「幅」「奥行」で設定できます。(②) (単位：メートル)  
 什器本数が多い場合は広くとり、什器本数が少なく大きく表示したい場合は狭く設定します。



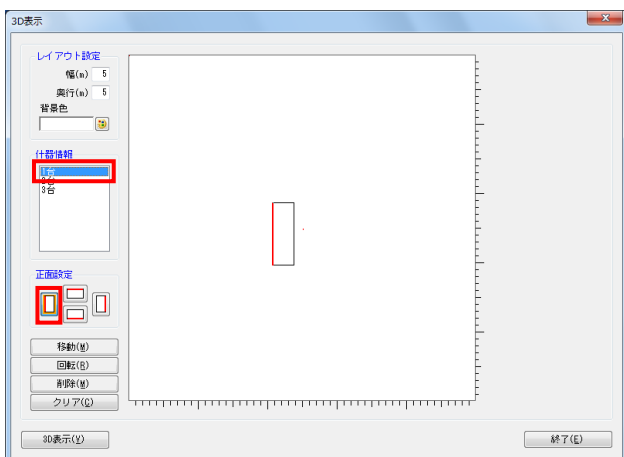
6. 「什器情報」下に表示しているのは棚割モデル内の什器本数です。(①)  
 「正面設定」では、什器の正面を左右上下どの位置にするかの設定を行ないます。(②)

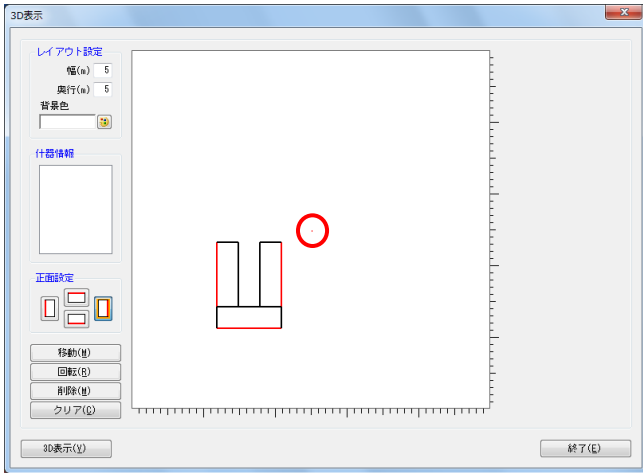
たとえばコの字型に配置する場合、何台目をどの向きにするかをこの「正面設定」で設定します。



7. 什器情報より台をクリックして選択します。

正面設定より選択した台の正面を選択します。  
 左側を正面としたいため、左向きをクリックします。

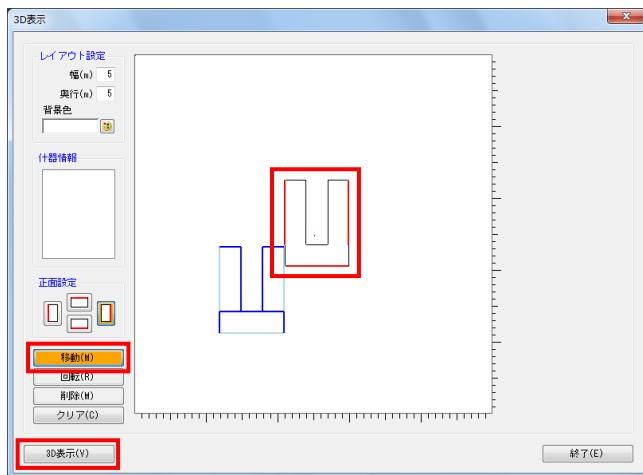




8. フロア上にマウスを移動し、配置したい場所でクリックします。

この時、フロア上にある赤い点が3D空間の中心となるため、赤い点を中心にバランスよく台を配置します。

9. 2台目は下向き、3台目は右向きに配置します。



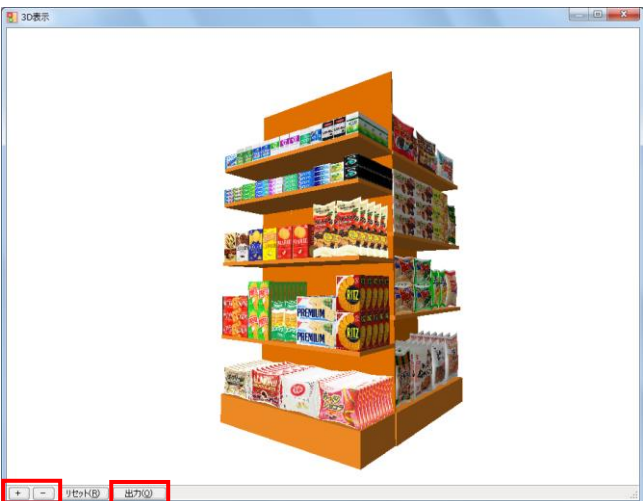
10. フロアに配置後、台を移動したい場合は「移動」をクリックして移動したい台を選択して移動します。

範囲選択も可能なので、まとめて複数台を移動させることもできます。

11. 設定完了後、「3D表示」をクリックします。

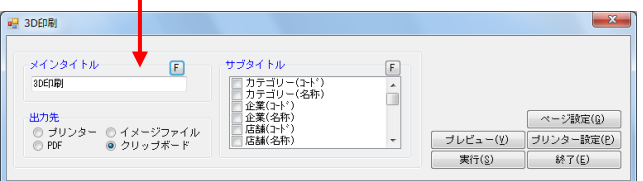
参考

その他、必要に応じて「背景色」で3D表示時の背景（ウィンドウ）色を変更します。  
特に棚色が白の場合は、背景色が白だと見辛くなるため、色を付けることを推奨します。



12. 3D表示後、拡大は「+」ボタンまたはマウスを前へスクロール、縮小は「-」ボタンまたはマウスを後ろへスクロールします。

また、マウスを左クリックしたまま什器を左右上下に動かすことができます。



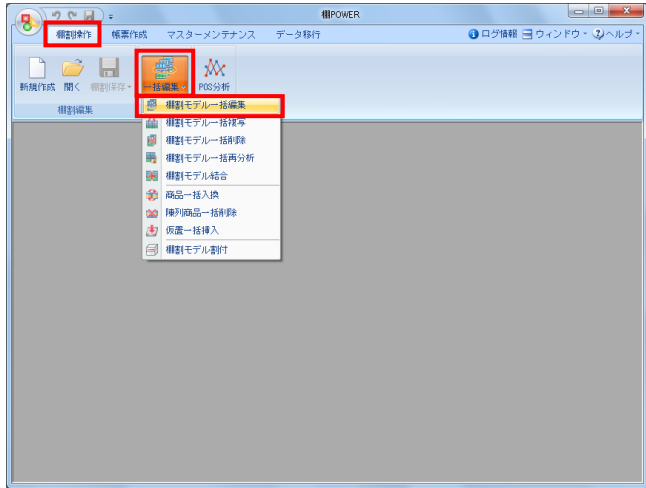
13. 「出力」からは、3D表示を印刷、PDF、画像ファイル出力さらにExcelやPowerPointなど他のソフトに貼り付けるクリップ画像として出力できます。

## II. 複数の棚割モデルの情報を変更する

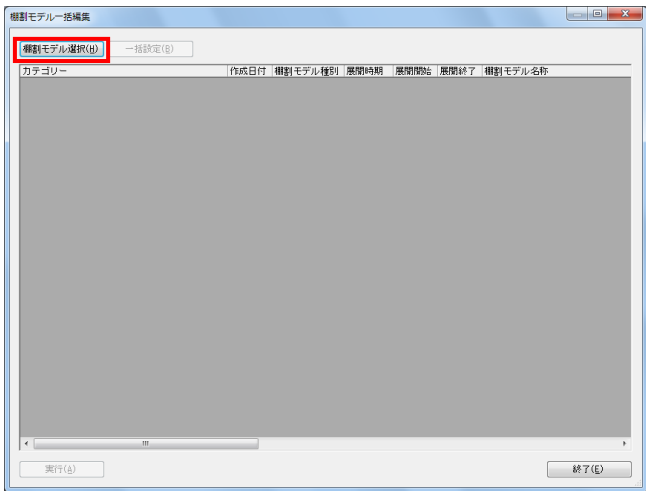
作成した複数の棚割モデルを選択して、一括で棚割モデル名称や作成日付、種別などの基本情報を変更したり、削除したり、組み合わせたりする「一括編集」機能をご説明します。

### ■棚割モデル一括編集

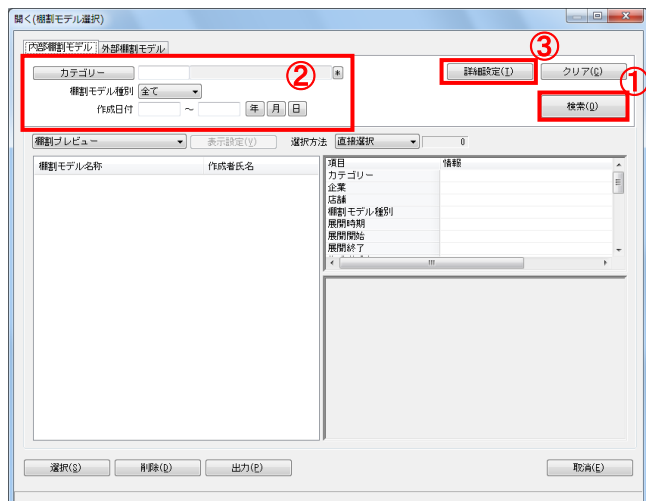
「棚割モデル一括編集」では、選択した棚割モデルの基本情報「カテゴリー」「作成日付」「棚割モデル名称」などをまとめて変更できます。



1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ [一括編集] をクリックし、「棚割モデル一括編集」を選択します。

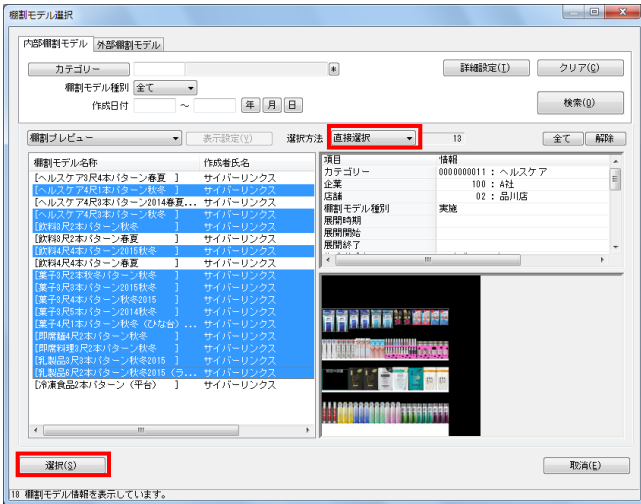


2. 対象の棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



3. [検索] (1) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリー] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (2)。

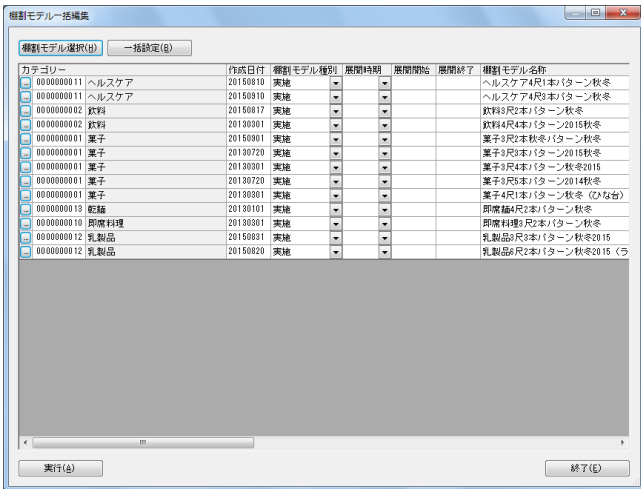
棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (3) より選択、検索できます。



- 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。

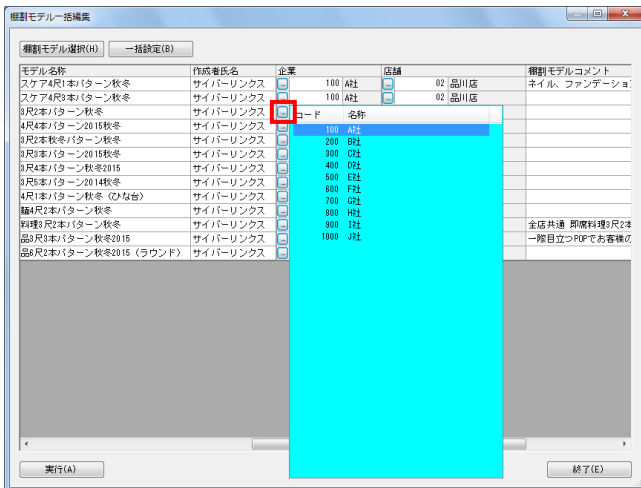
選択方法が「直接選択」の場合：  
 キーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
 選択方法が「チェック選択」の場合：  
 画面左のチェックボックスを有効にします。


- [選択] をクリックします。

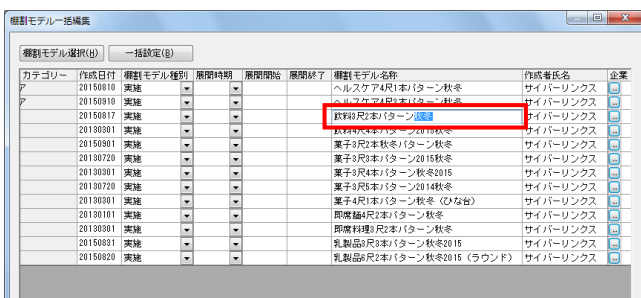


- 「棚割モデル一括編集」画面に、選択した棚割モデルの一覧が表示されます。

棚割モデル一括編集で変更できる内容は、「カテゴリー」「作成日付」「棚割モデル種別」「展開時期」「展開開始」「展開終了」「棚割モデル名称」「作成者氏名」「棚割分類（企業や店舗など）」「棚割モデルコメント」です。「基本情報」画面に表示される内容すべてを変更可能です。



- 個別に内容を変更する場合は、セレクトボタン(  )より選択します。

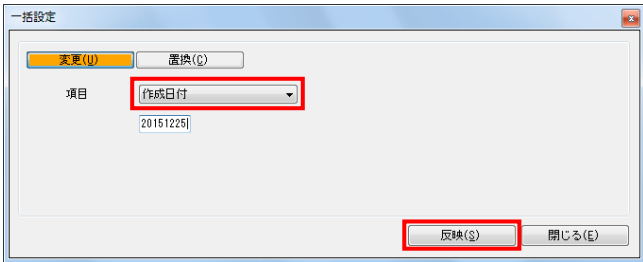


- 棚割モデル名称などは直接入力して変更します。



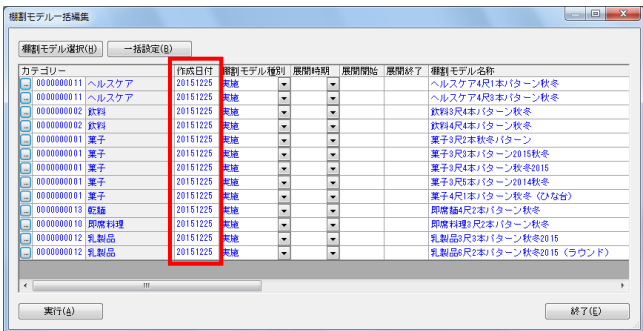
9. たとえば、選択した棚割モデルの「作成日付」をすべて同じ新しい日付に変更したい、「棚割モデル名称」内の「2015年」を「2016年」に変更したい等、複数の棚割モデルに対して一括で内容を変更することもできます。

[一括設定] をクリックします。

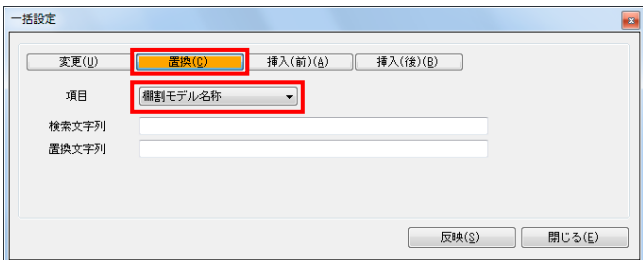


10. 項目より変更する項目を選択します。日付を変更します。「作成日付」を選択し、下の空白に日付を8桁(YYYYMMDD)で入力します。

11. [反映] をクリックします。

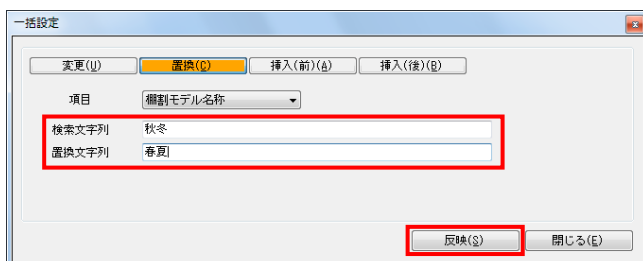


12. 選択している棚割モデルの作成日付が変更されます。どこかの項目を変更すると、該当の棚割モデル全体の文字色が青に変わります。



13. 棚割モデル名称も変更します。項目を「棚割モデル名称」に変更します。

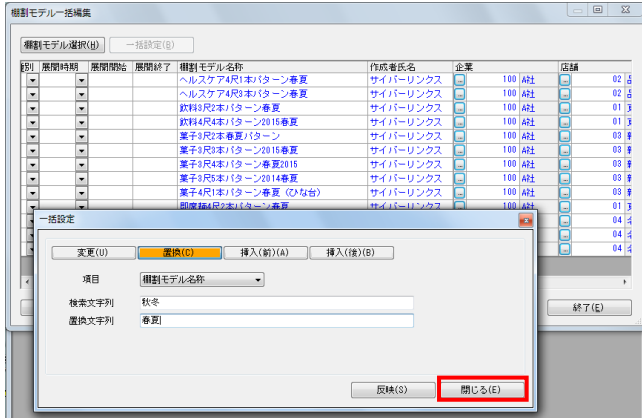
モデル名称内の「秋冬」を「春夏」に変換します。  
[置換] をクリックします。



14. 検索文字列に現在の名称に入っている「秋冬」と入力します。置換文字列に変更後の「春夏」と入力します。

15. [反映] をクリックします。





16. 一覧内の「秋冬」が「春夏」に置き換わりました。一括設定が完了したら [閉じる] で画面を閉じます。



17. すべての変更が終わったら [実行] をクリックします。

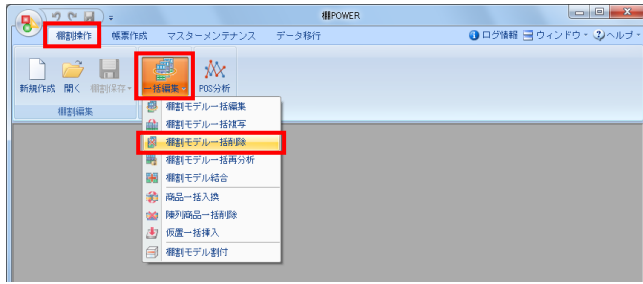
18. 「保存しますか？」メッセージが表示されるため、[はい] をクリックします。これで選択した棚割モデルの基本情報の変更は完了です。

**注意**

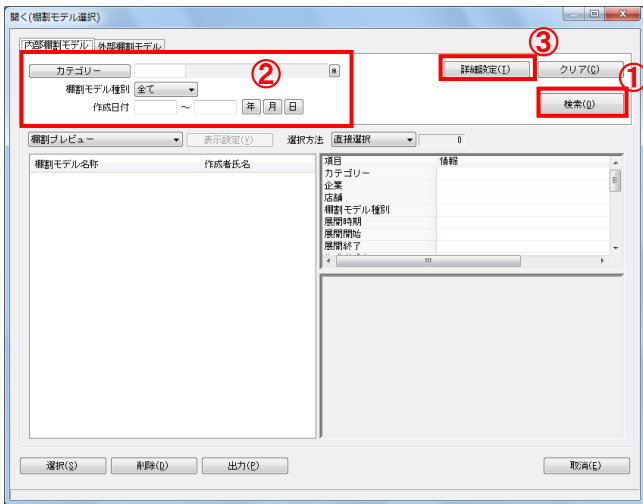
この変更は選択した棚割モデルに上書きしての変更となるため、別の棚割モデルとして保存し、変更したい場合は「棚割モデル一括複写 12ページ」を参照してください。

## ■棚割モデル一括削除

不要になった棚割モデルを複数選択して一度に削除することができます。

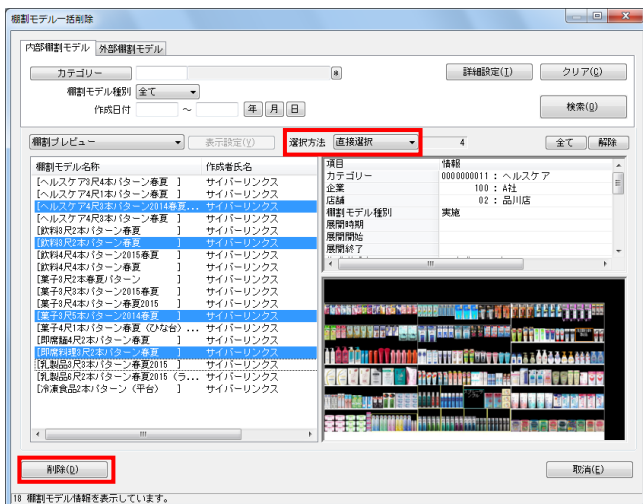


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ [一括編集] をクリックし、「棚割モデル一括削除」を選択します。



2. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (②)。

棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。

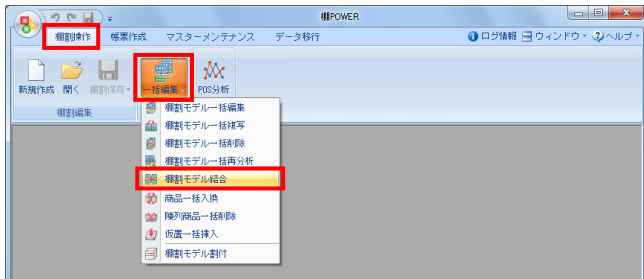


3. 削除したい棚割モデルを選択します。  
表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。  
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。
4. [削除] をクリックします。  
確認メッセージが表示されるため、選択した棚割モデルに問題なければ [はい] をクリックして進めます。

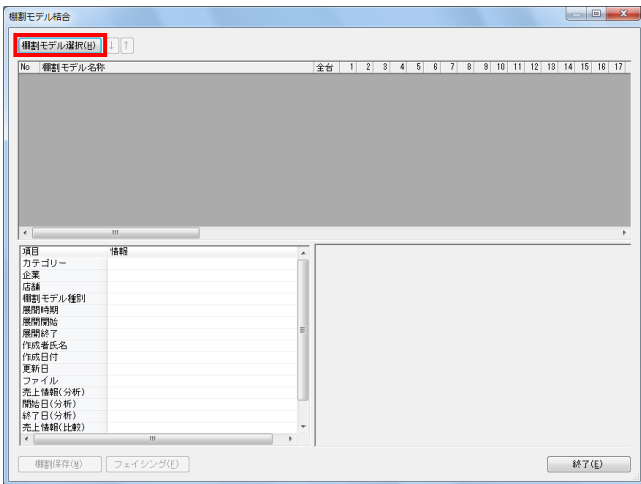
**注意**  
削除した棚割モデルはWindowsのようにゴミ箱にいったん退避することはなく、完全に削除されるため復活できません。削除時は十分にご注意ください。

## ■ 棚割モデル結合

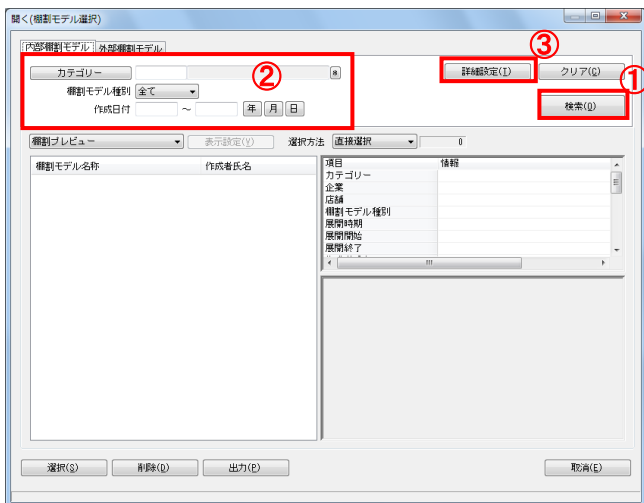
別々に作成した棚割モデルをすべてつなげて1つの棚割モデルにしたり、複数の棚割モデルの台を抜き出し組み合わせる別の棚割モデルを作成したりすることができます。



1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ [一括編集] をクリックし、「棚割モデル結合」を選択します。

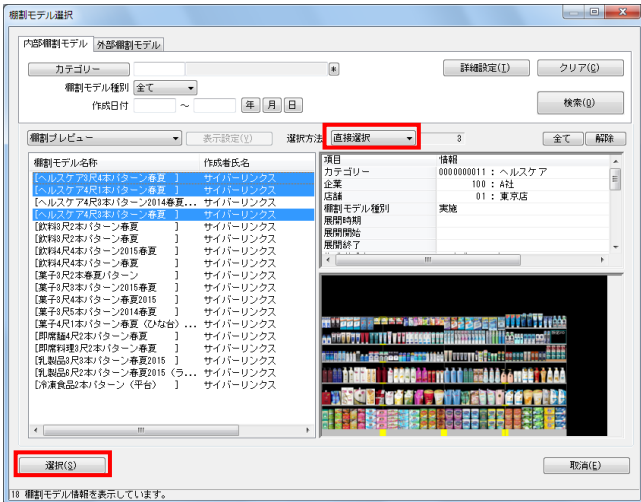


2. 組み合わせる棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



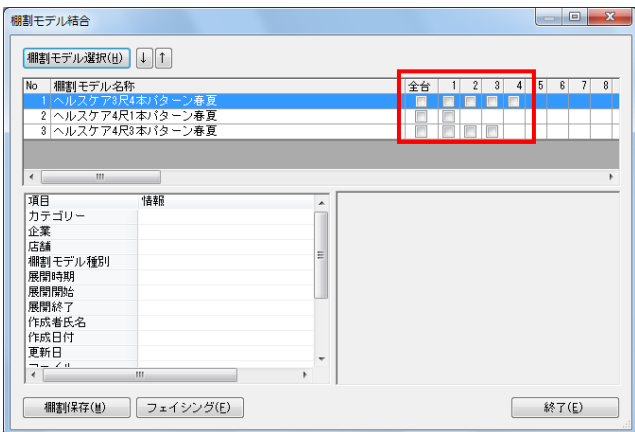
3. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリー] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (②)。

棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。

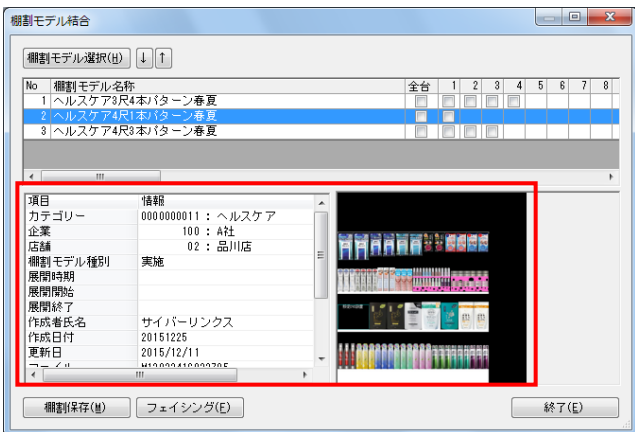


- 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。  
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。

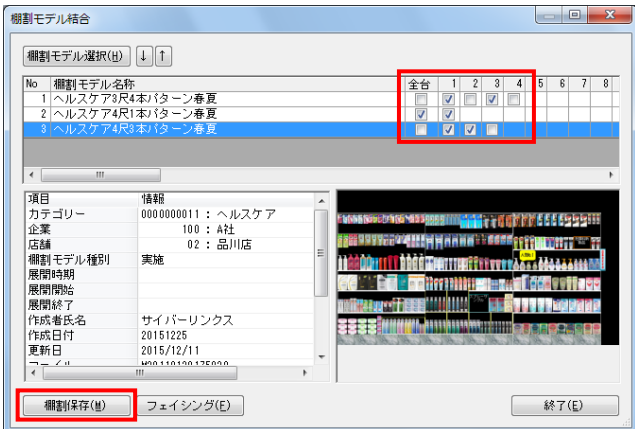
- 「[選択]」をクリックします。



- 棚割モデル結合画面に選択した棚割モデルの一覧が表示されます。  
棚割モデル名称横に「全台」チェックボックス、また左から順に「1」は1台目、「2」は2台目というように棚割の什器台数分チェックボックスが表示されます。



- 選択した棚割モデル行をクリックすると、下部に基本情報とプレビューが表示されます。

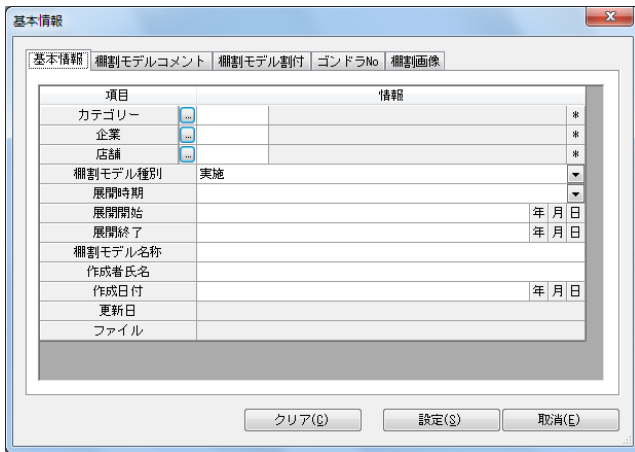


- 組み合わせたい台（または全台）のチェックボックスを有効にします。

参考

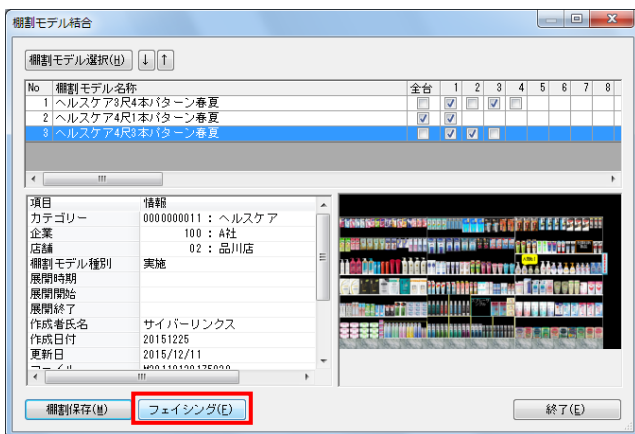
台の組み合わせは、No1の棚割モデルの1台目が左から1台目、No2の棚割モデルの1台目が左から2台目・・・というように棚割モデルの「No」順で左から順に行ないます。

- 組み合わせた棚割モデルを保存する場合は、「[棚割保存]」をクリックします。



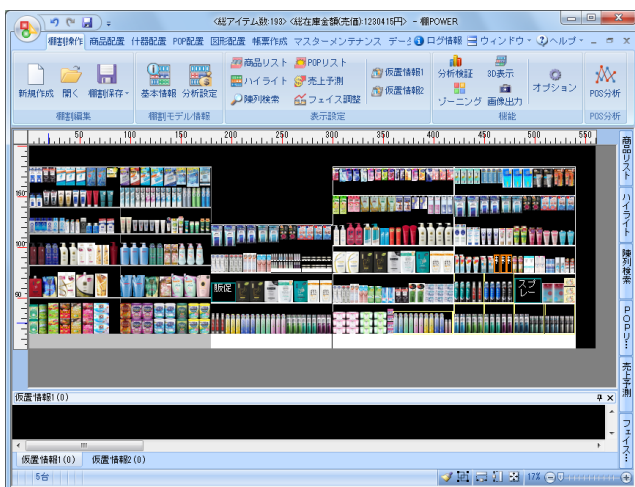
10. 「基本情報」画面が表示されるため、保存する棚割モデルの名称などの必要な情報を入力して「設定」をクリックします。

※内部棚割モデルとして保存されます。



11. 保存より先に棚割編集画面を開いて確認、編集を行わない場合は「フェイシング」をクリックします。

12. 確認メッセージを「はい」で進みます。



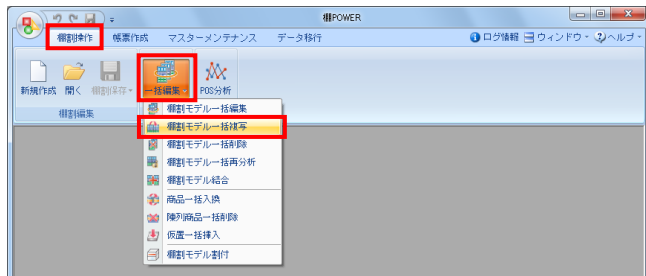
13. 棚割編集画面が表示されました。必要に応じて編集、および棚割保存を行ないます。

### Ⅲ. 陳列商品をまとめて入れ換える

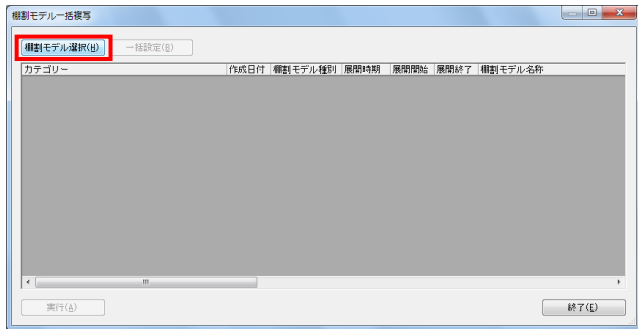
既存の複数の棚割モデルに対して、一括で陳列商品を差し替えたり、削除したり、仮置情報に置いたりすることも「一括編集」機能から可能です。

#### ■ 棚割モデル一括複写

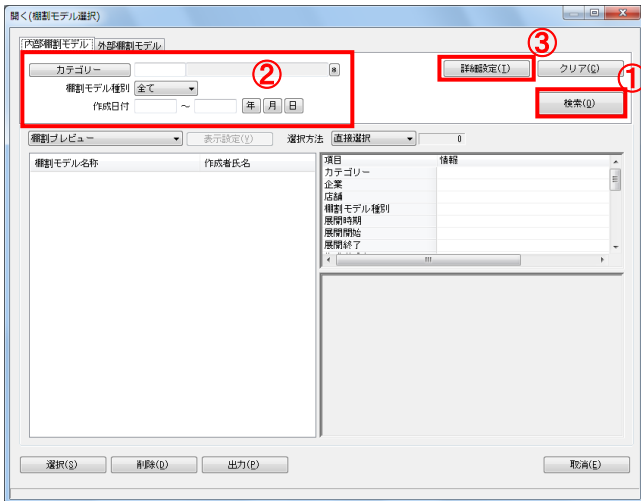
既存の棚割モデルから陳列商品を削除する際、差し替える際、あとから変更前と変更後の棚割モデルを比較して追加やカットの商品を確認する場合は、変更前の棚割モデルを残しておく必要があります。  
このような場合に使用するのが「棚割モデル一括複写」機能です。



1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ- [一括編集] をクリックし、「棚割モデル一括複写」を選択します。

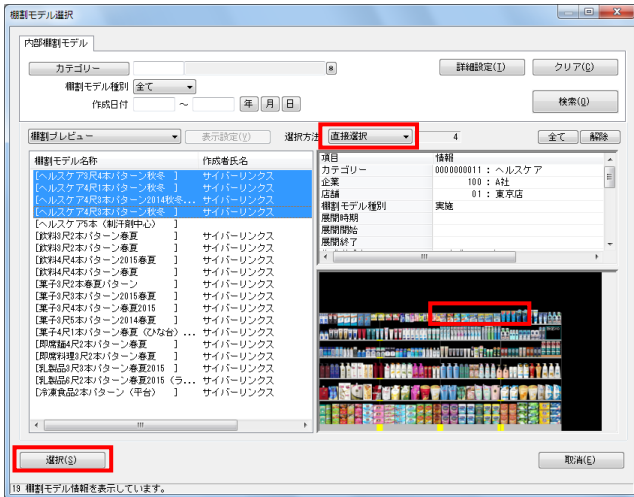


2. 複写したい棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



3. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (②)。

棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。



- 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。

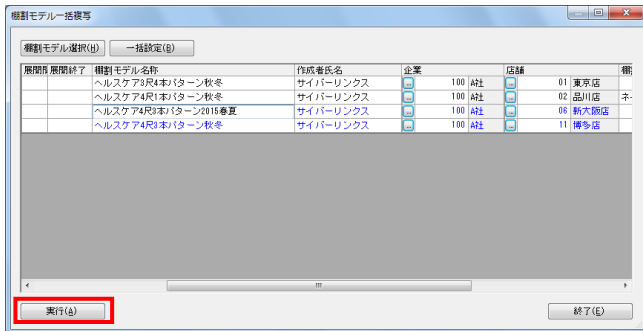
選択方法が「直接選択」の場合：

キーボードのCtrlキーを押下しながら、棚割モデルをクリックします。

選択方法が「チェック選択」の場合：

画面左のチェックボックスを有効にします。

- 「選択」をクリックします。



- 「棚割モデル一括複写」画面に、選択した棚割モデルの一覧が表示されます。  
この画面上で、複写する前に「作成日付」や「棚割モデル名称」などの基本情報を変更することができます。

参考

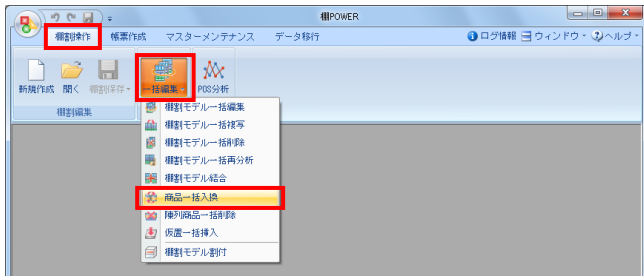
「棚割モデル一括編集」と同じく、全基本情報の内容を変更できます。

変更方法は「棚割モデル一括編集 5ページ 6~16」を参照してください。

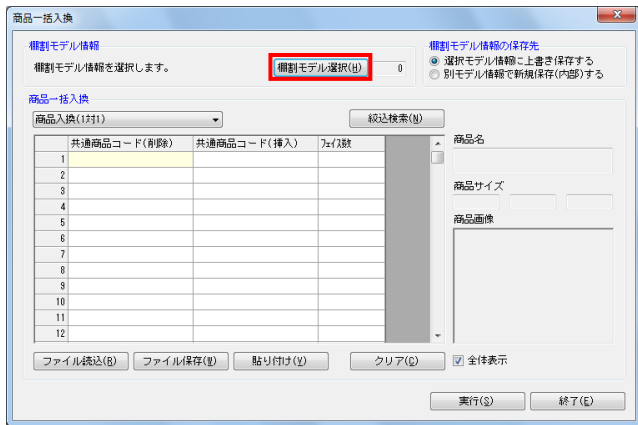
- 「実行」をクリックします。  
これで選択した棚割モデルが複写されました。

## ■商品一括入換

新商品の発売による商品の改廃が発生した場合など、複数の棚割に陳列している商品を別の商品に一括で差し替えるには「商品一括入換」を使用します。

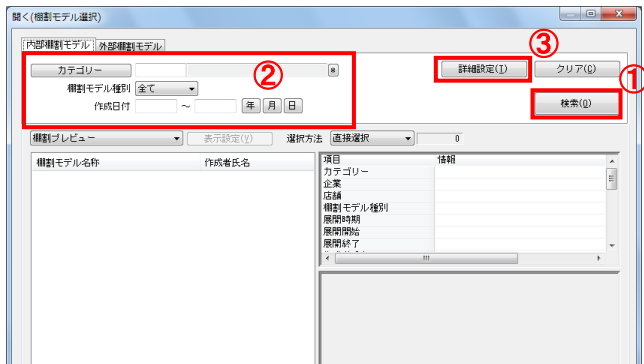


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ-[一括編集] をクリックし、「商品一括入換」を選択します。



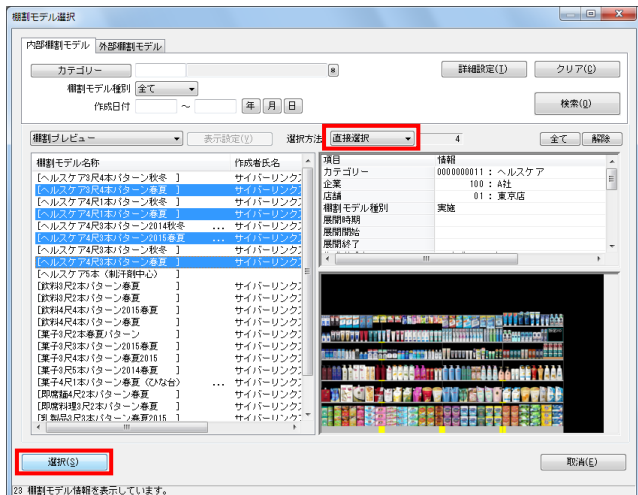
2. 入れ換える棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

3. 棚割モデル情報画面が表示されます。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



4. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時 [カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます (②)。

棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。



5. 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。

選択方法が「直接選択」の場合：

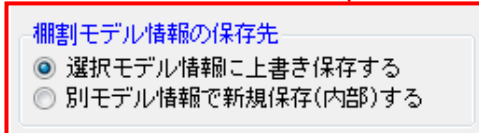
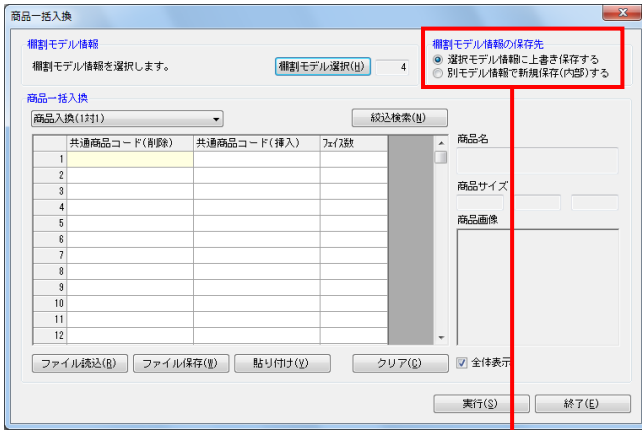
キーボードのCtrlキーを押下しながら、棚割モデルをクリックします。

選択方法が「チェック選択」の場合：

画面左のチェックボックスを有効にします。

6. [選択] をクリックします。  
「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。





7. 【棚割モデル情報の保存先】  
入換後の棚割モデルを上書きするか、別の棚割モデルとして保存するかを選択します。

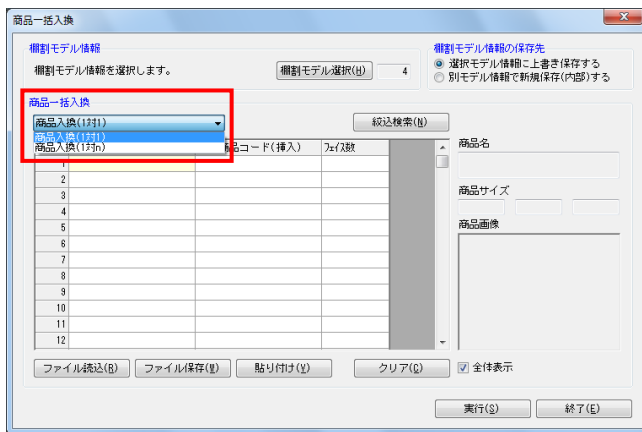
「選択モデル情報に上書き保存する」  
選択している棚割モデルを陳列変更後の内容で上書き保存します

「別モデル情報で新規保存（内部）する」  
選択している棚割モデルはそのまま残し、別に陳列変更後の内容の棚割モデルを内部モデルとして保存します

すでに棚割モデルの複写を行なっている場合や、変更前の棚割モデルを残す必要がない場合は「上書き保存」を選択しします。

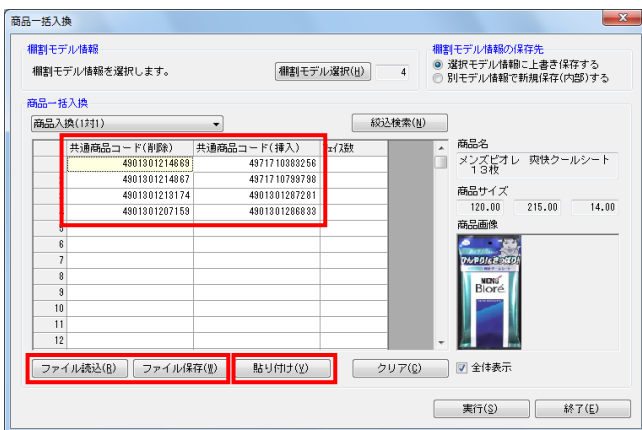
参考

「別モデル情報で新規保存（内部）する」を選択した場合、モデル名称などは元の棚割りモデルと同じのままで保存されます。あらかじめモデル名称などを変えておきたい場合には、「棚割モデル一括複写」を使用してください。詳細は12ページを参照してください。



8. 【商品一括入換モード】  
「商品入換（1対1）」  
A商品をカットして、代わりにB商品を挿入するというように1商品対1商品で入換えをする場合に使用します

「商品入換（1対n）」  
A商品をカットして、代わりにB商品、C商品を挿入するとうように1商品対複数商品を入換える場合に使用します



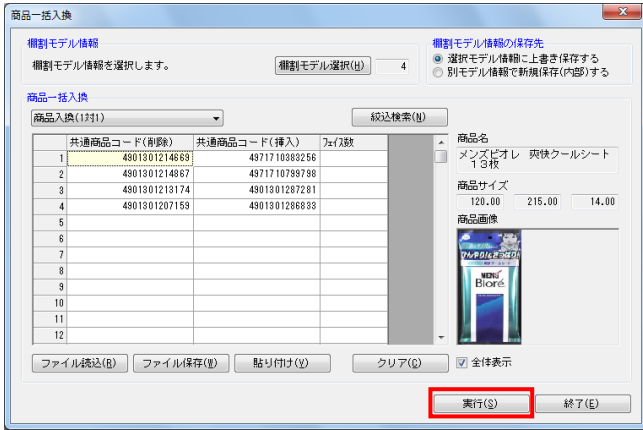
9. 今回は「商品入換（1対1）」を使用します。  
「共通商品コード（削除）」欄に、棚からカットする商品の共通商品コード（JANコード）を入力します。

「共通商品コード（挿入）」欄に、新たに棚に陳列する商品の共通商品コード（JANコード）を入力します。

※「フェイス数」未入力時は、陳列しているフェイス数そのままに入換を行ないます。

参考

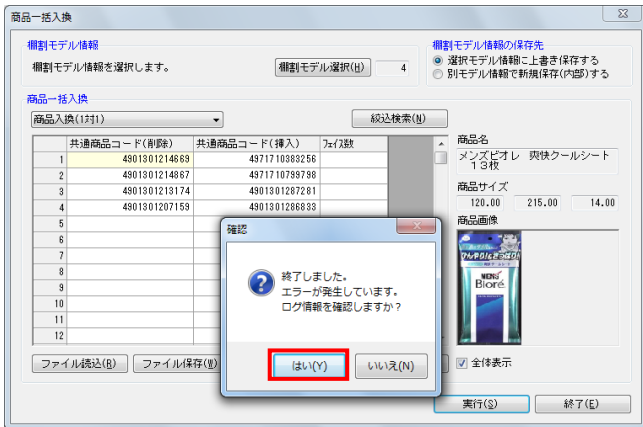
「ファイル読込」からは、削除商品、挿入商品の共通商品コードを記載したExcelなどのファイルを読込んで商品の指定ができます。読込みに使用するファイル書式は「ファイル保存」より出力可能です。また、Excelなどに記載されている共通商品コードをコピーした後、「貼り付け」をクリックして欄内にコピーした共通商品コードを貼り付けることもできます。



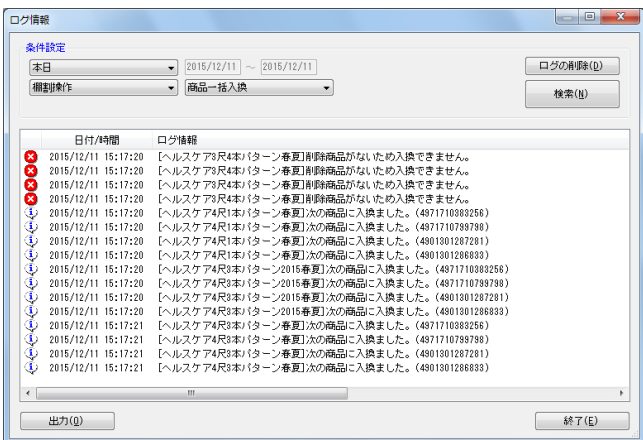
10. 入力後、[実行] をクリックします。  
確認メッセージが表示されるため、[はい] で続行します。

注意

削除する商品よりも、挿入する商品の幅（サイズ）が大きくなり棚に収まりきらなくなる場合は、棚割編集画面を表示した際、挿入した商品の棚の一番右端の商品からこぼれる可能性があります。



11. 実行後、確認メッセージが表示されます。  
[はい] をクリックして「ログ情報」を確認します。

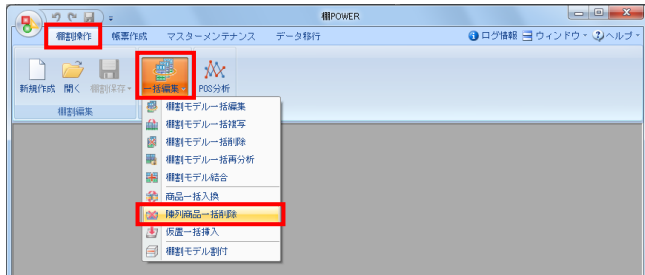


12. ログ情報画面で処理内容を確認できます。

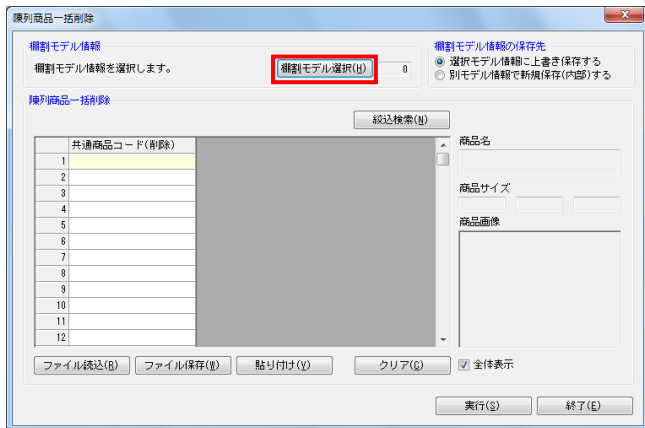
削除商品が陳列されていなかった棚割モデルは処理を行いません。  
処理を行なった棚割モデルの名称と、対象の商品の共通商品コードをログ情報で確認できます。

## ■陳列商品一括削除

「商品一括入換」では陳列商品をカットして、別の商品を代わりに挿入しましたが、「陳列商品一括削除」では、陳列商品のカットのみを行いません。

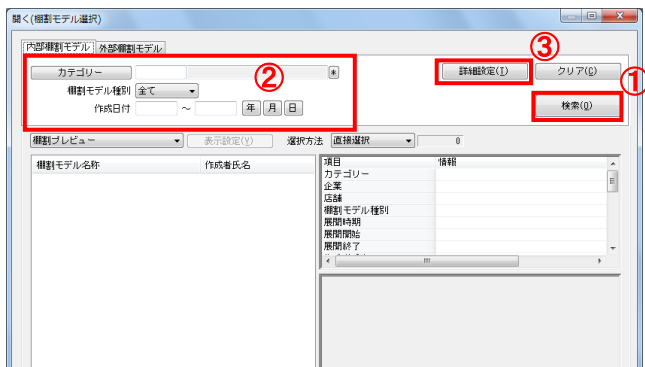


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ [一括編集] をクリックし、「陳列商品一括削除」を選択します。

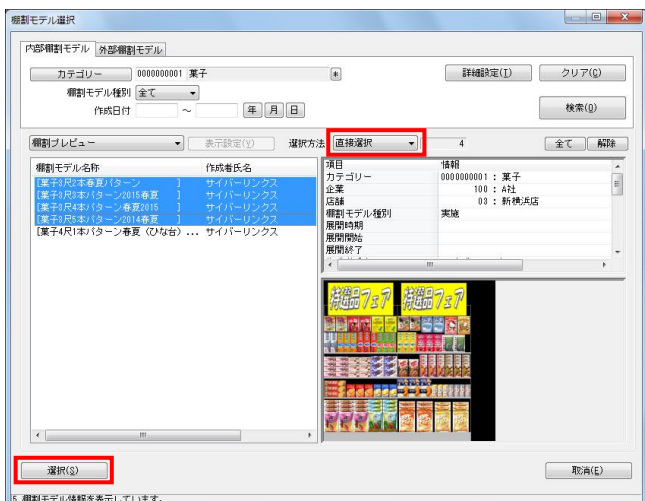


2. 陳列商品を削除する棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

3. 棚割モデル情報画面が表示されます。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

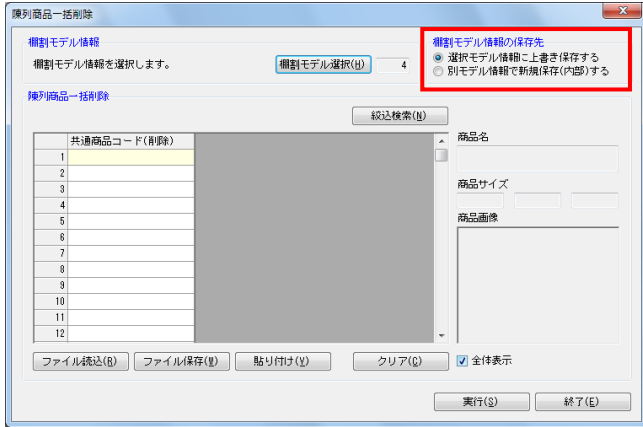


4. [検索] をクリックして棚割モデル一覧を表示します。  
この時、[カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。  
棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] より選択、検索できます。

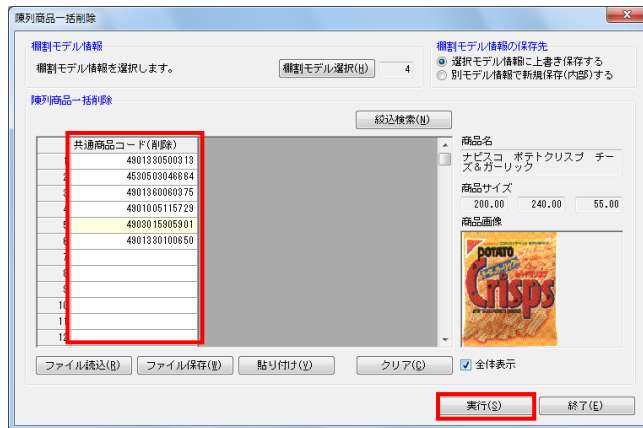


5. 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。  
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。

6. [選択] をクリックします。  
「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。



7. 【棚割モデル情報の保存先】より、選択した棚割モデルに上書きするか、別の棚割モデルとして保存するかを選択します。（詳細は15ページ 7を参照してください。）

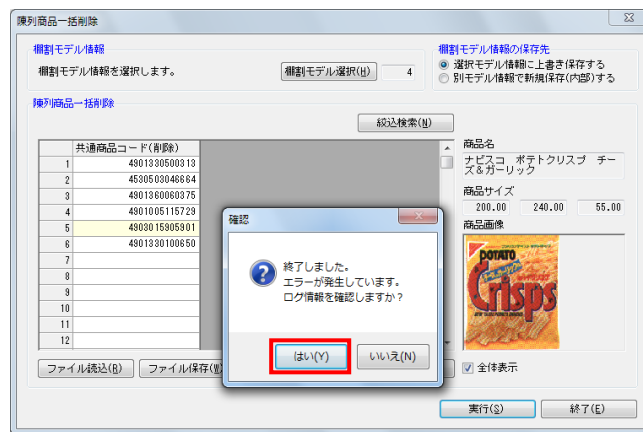


8. 「共通商品コード(削除)」欄に、棚からカットする商品の共通商品コード(JANコード)を入力します。

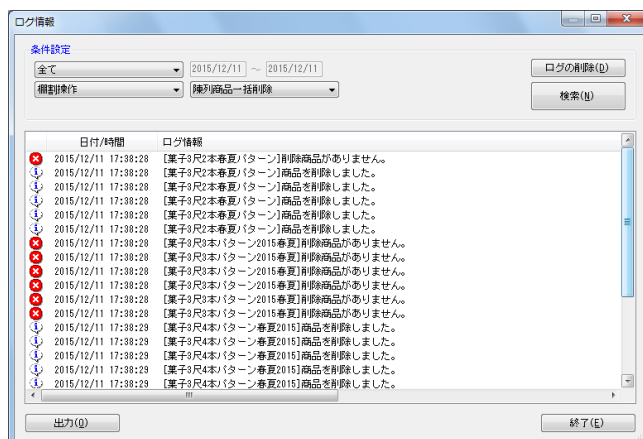
参考

[ファイル読込]からは、削除商品の共通商品コードを記載したExcelなどのファイルを読み込んで商品の指定ができます。読込みに使用するファイル書式は[ファイル保存]より出力可能です。また、Excelなどに記載されている共通商品コードをコピーした後、[貼り付け]をクリックして欄内にコピーした共通商品コードを貼り付けることもできます。

9. 入力後、[実行]をクリックします。



10. 実行後、確認メッセージが表示されます。[はい]をクリックして「ログ情報」を確認します。

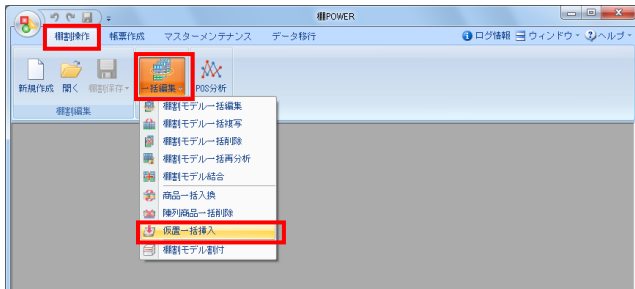


11. ログ情報画面で処理内容を確認できます。削除商品が陳列されていなかった棚割モデルは処理を行いません。処理を行なった棚割モデルを確認できます。

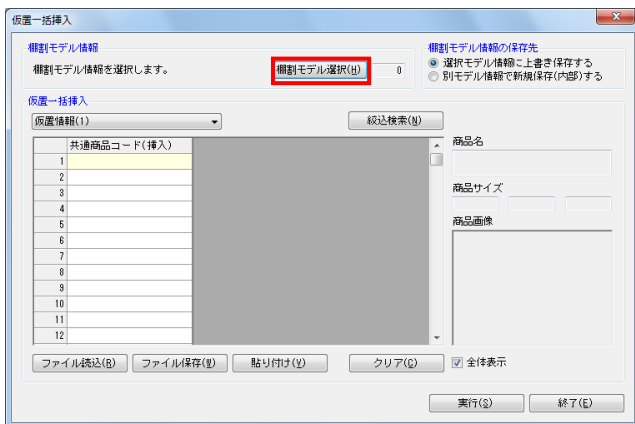
## ■仮置一括挿入

既存の棚割モデル内の「仮置情報」に商品を入ることができます。

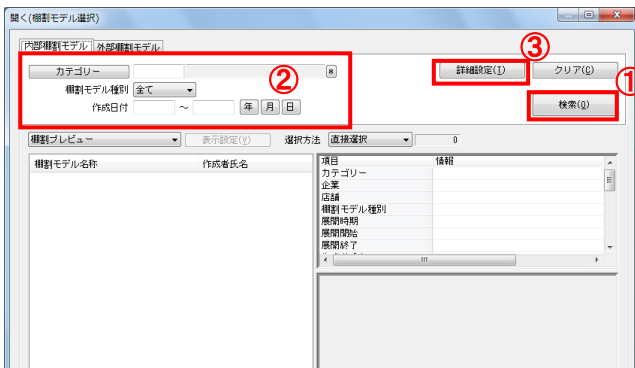
たとえば、棚内の陳列場所はまだ決まっていないが、陳列することは決まっている新商品などをあらかじめ複数棚割モデルの仮置情報に一括で陳列できます。



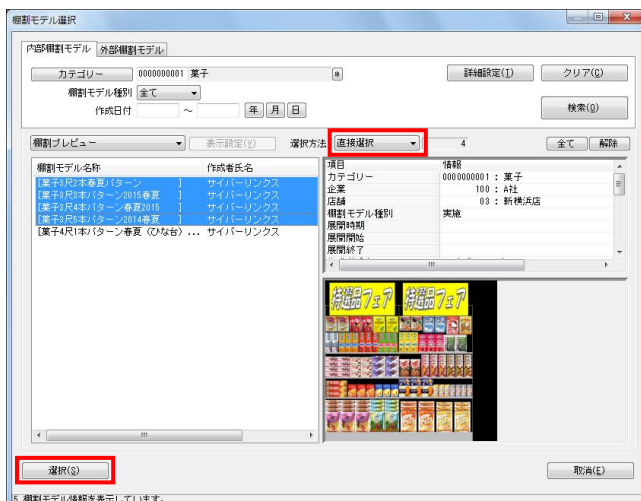
1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[棚割操作] タブ- [一括編集] をクリックし、「仮置一括挿入」を選択します。



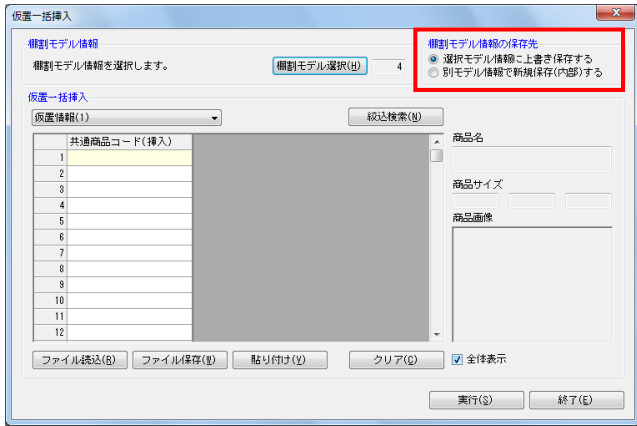
2. 該当の棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



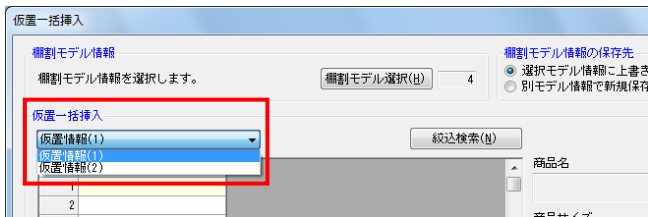
3. 棚割モデル情報画面が表示されます。  
[棚割モデル選択] をクリックします。
4. [検索] をクリックして棚割モデル一覧を表示します。  
この時、[カテゴリー] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。  
棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] より選択、検索できます。



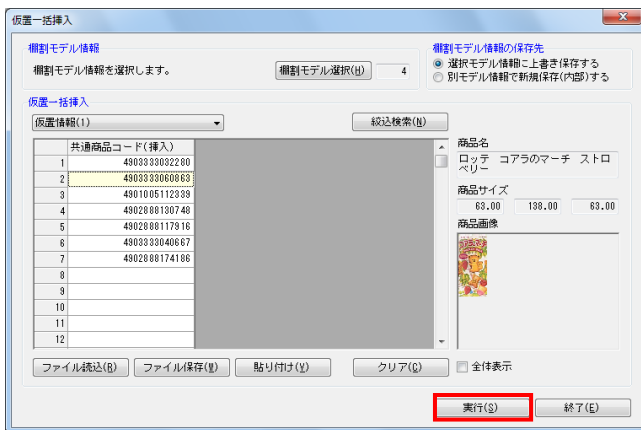
5. 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。  
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。
6. [選択] をクリックします。  
「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。



7. 【棚割モデル情報の保存先】より、選択した棚割モデルに上書きするか、別の棚割モデルとして保存するかを選択します。（詳細は15ページ 7を参照してください。）



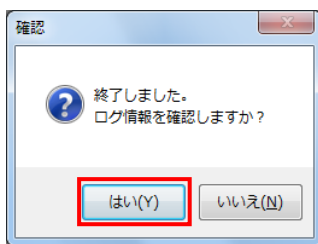
8. 「仮置一括挿入」より、「仮置情報 1」に挿入するか「仮置情報 2」に挿入するかを選択します。



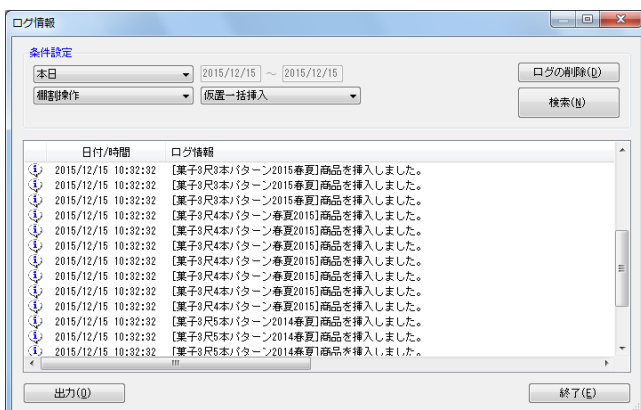
9. 「共通商品コード(挿入)」欄に、仮置情報に陳列する商品の共通商品コード(JANコード)を入力します。

参考

[ファイル読込]からは、共通商品コードを記載したExcelなどのファイルを読み込んで商品の指定ができます。読み込みに使用するファイル書式は[ファイル保存]より出力可能です。また、Excelなどに記載されている共通商品コードをコピーした後、[貼り付け]をクリックして欄内にコピーした共通商品コードを貼り付けることもできます。



10. 入力後、[実行] をクリックします。  
11. 実行後、確認メッセージが表示されます。[はい] をクリックして「ログ情報」を確認します。

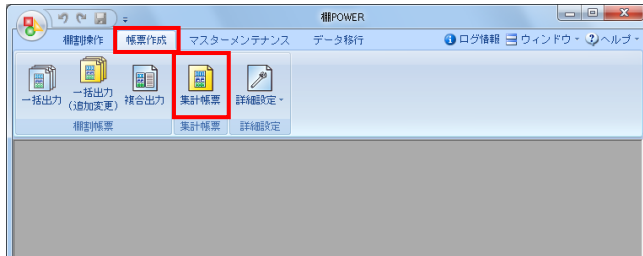


12. ログ情報画面で処理内容を確認できます。

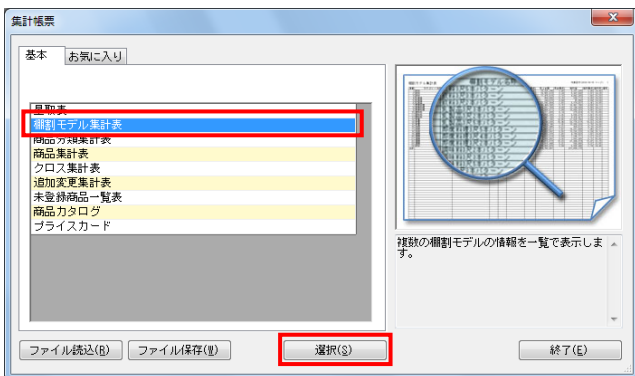
## IV. 商品の取扱い状況を確認する

ここからは、選択した複数の棚割モデルの商品の取扱い数、構成などをまとめて確認できる帳票や、陳列商品の取扱い状況を棚割モデル別、店舗別に確認できる帳票、追加や変更になった商品を一覧で確認できる帳票を作成します。

### ■ 棚割モデル集計表



1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[帳票作成] タブ [集計帳票] をクリックします。

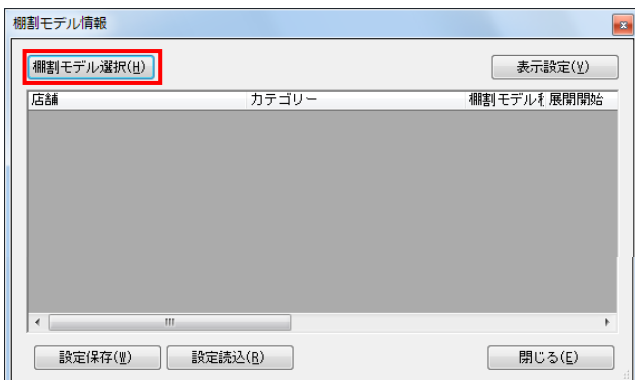


2. 集計帳票ウィンドウが表示されます。  
[基本] タブ一覧より「棚割モデル集計表」をクリックして選択し、[選択] をクリックします。

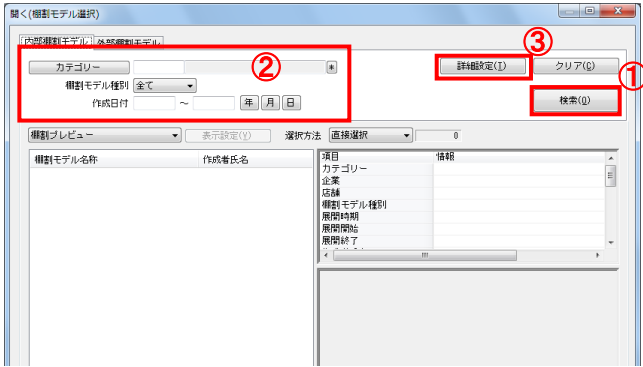
参考  
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。



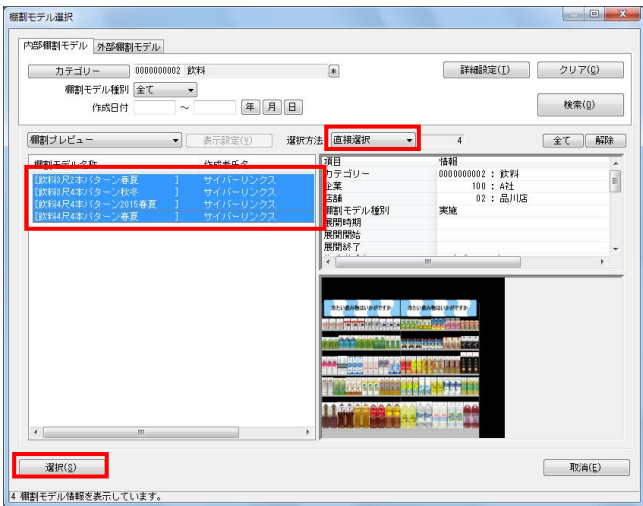
3. 確認をしたい棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。



4. 棚割モデル情報画面が表示されます。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

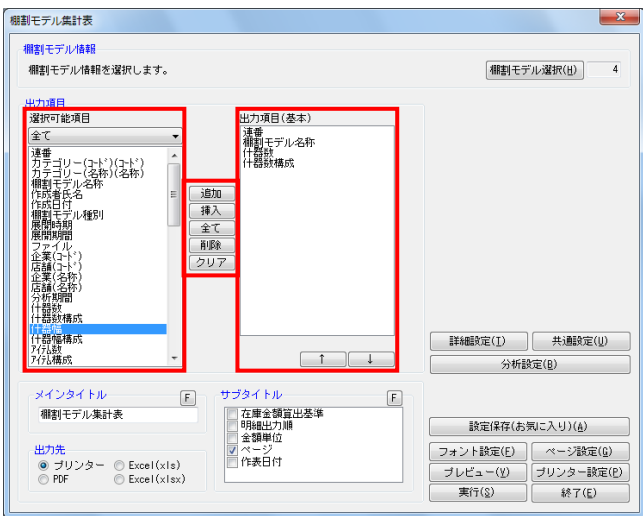


5. [検索] をクリックして棚割モデル一覧を表示します。この時、[カテゴリ] や [作成日時] を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] より選択、検索できます。



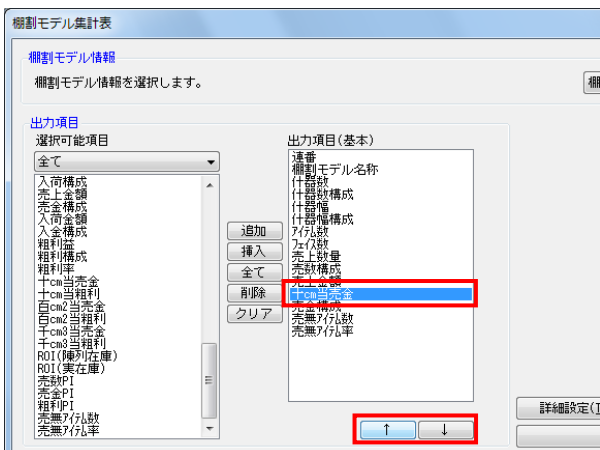
6. 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。

7. [選択] をクリックします。「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。



8. 確認したい内容を「出力項目（基本）」に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目（基本）」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。

**参考**  
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をクリックして出力項目内に設定します。



9. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑] で上に移動、[↓] で下に移動します。
10. 設定が完了したら、[プレビュー] で確認します。



通番	棚割モデル名称	仕番数	仕番構成	仕番幅	仕番幅構成	7寸数	7寸構成	売上数量	売上金額	売上構成	10cm当売上	10cm当売上率
1	飲料4尺4本ボタン2015春夏	4	28.57	4.800	29.57	68	254F	18,489,565	¥2,162,034,196	53.69	¥11,587,705	1.47
2	飲料4尺4本ボタン春夏	4	28.57	4.800	29.57	59	252F	54,808	¥6,493,088	0.16	¥35,160	1.69
3	飲料3尺2本ボタン春夏	2	14.29	1.835	11.30	50	130F	240,996	¥45,165,308	0.70	¥93,739	4.7
4	飲料3尺4本ボタン秋冬	4	28.57	4.800	29.57	57	254F	15,849,198	¥1,899,472,477	45.45	¥10,197,414	5.28
合計		14		16.235		234	890F	34,434,473	¥4,113,165,019		¥6,355,519	22.22

11. 棚割モデル単位で比較することで、同じ尺数、本数でもどんな違いがあるか、売上情報を登録している場合は、どの棚割モデルが売上貢献度が高いかなどを確認できます。

棚割モデル集計表

棚割モデル情報

棚割モデル情報を選択します。 棚割モデル選択(H) 4

出力項目

選択可能項目

- 全て
- 10cm構成
- 10cm2構成
- 10cm3構成
- 7寸構成
- 10cm8構成
- 売上数量
- 売上構成
- 入荷数量
- 入荷構成
- 売上金額
- 売上構成
- 入荷金額
- 入荷構成
- 粗利益
- 粗利益構成
- 粗利益率
- 10cm当売上
- 10cm当粗利
- 10cm2当売上
- 10cm2当粗利
- 10cm3当売上

出力項目(基本)

- 棚割モデル名称
- 仕番数
- 仕番構成
- 仕番幅
- 仕番幅構成
- 7寸数
- 7寸構成
- 売上数量
- 売上構成
- 売上金額
- 売上構成
- 10cm当売上
- 10cm当粗利
- 10cm2当売上
- 10cm2当粗利
- 10cm3当売上

追加

挿入

全て

削除

クリア

メインタイトル

棚割モデル集計表

サブタイトル

- 在庫金額出基準
- 明細出力順
- 金額単位
- ページ
- 作表日付

出力先

- プリンター
- Excel(xls)
- PDF
- Excel(xlsx)

詳細設定(I)

共通設定(U)

分析設定(S)

設定保存(お気に入り)(A)

フォント設定(F)

ページ設定(L)

プレビュー(V)

プリンター設定(P)

**実行(S)**

終了(E)

12. 「出力先」より出力したい形式を選択します。「実行」をクリックして出力します。

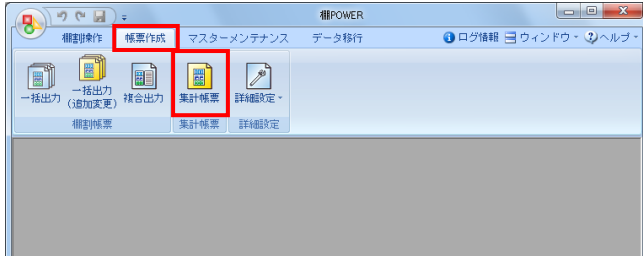
Excel, PDFを選択した場合は、「名前を付けて保存」画面が表示されるため、任意の場所を選択しファイル名を付けて保存を実行してください。

## ■星取表

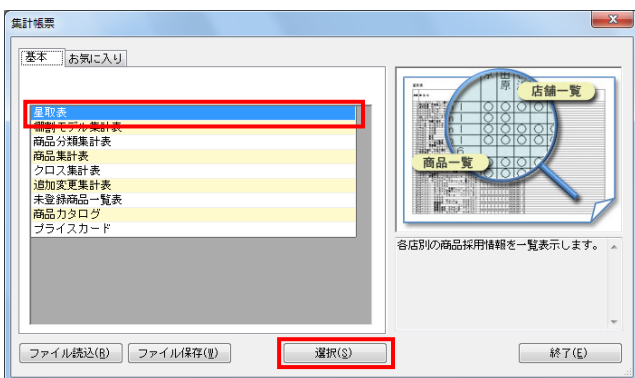
どの商品がどの棚割モデルに陳列されているか、どの店舗（または企業）で取り扱われているかといった商品の取扱い状況を星取形式で確認できる「星取表」を作成できます。

選択した複数の棚割モデル別に取扱い商品の確認、または選択した棚割モデルに割り付いている店舗別に取扱い商品の確認が可能です。

更にどの店舗にどの棚割モデルが採用されていて、取扱い商品は何かまで確認することもできます。

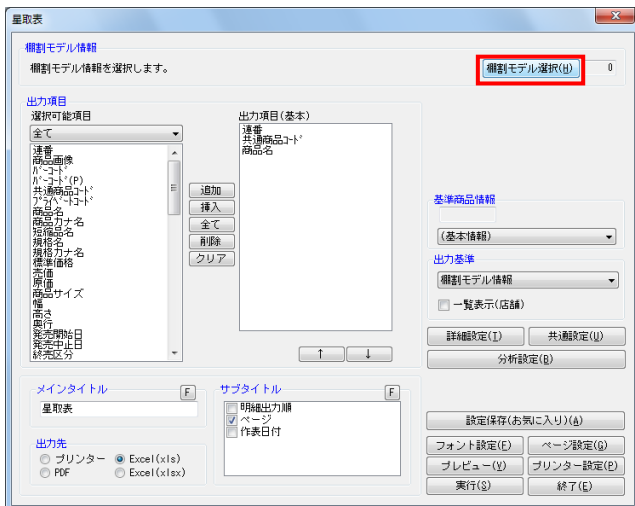


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[帳票作成] タブ [集計帳票] をクリックします。



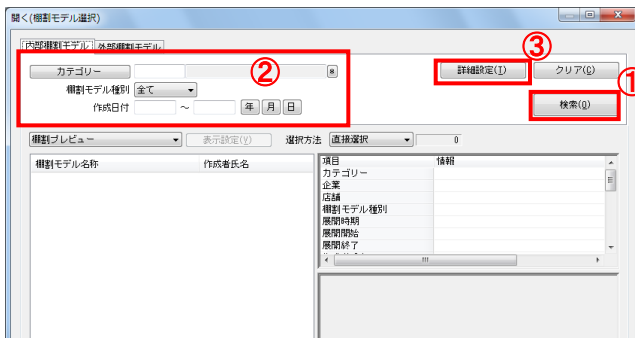
2. 集計帳票ウィンドウが表示されます。  
[基本] タブ一覧より「星取表」をクリックして選択し、  
[選択] をクリックします。

参考  
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。

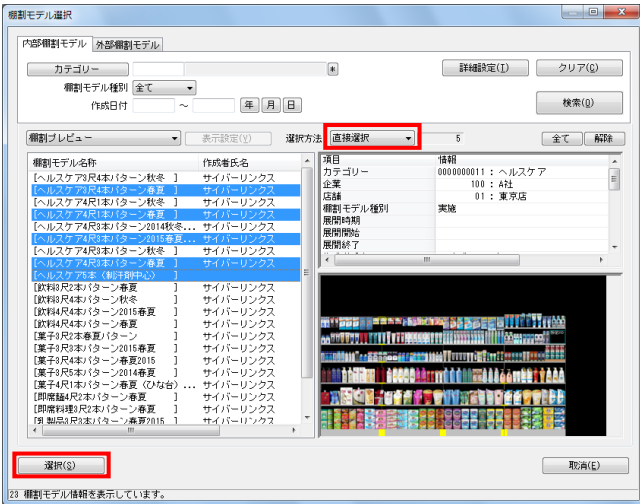


3. 取扱い状況を確認したい棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

4. 棚割モデル情報画面が表示されます。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

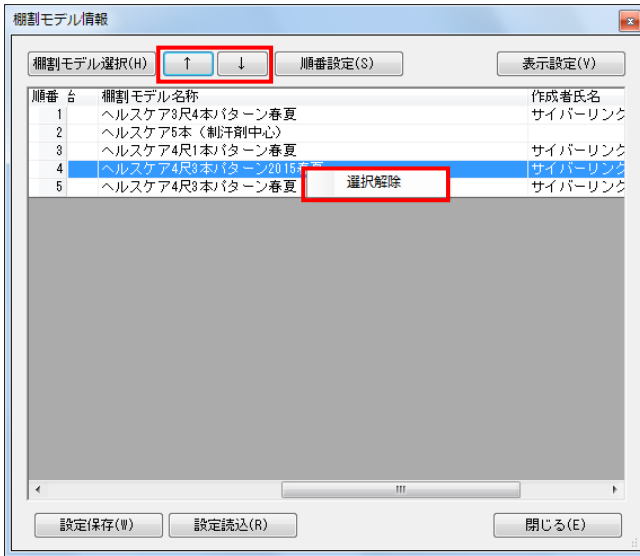


5. [検索] (①) をクリックして棚割モデル一覧を表示します。  
この時、[カテゴリー] や [作成日時] (②) を選択して呼出す棚割モデルを絞り込むことができます。  
棚割モデル名称や共通商品コードなどで検索する場合は [詳細設定] (③) より選択、検索できます。



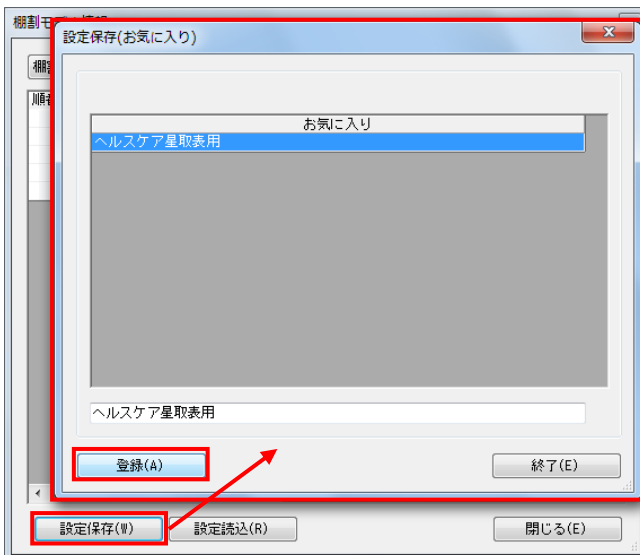
- 表示した棚割モデルの一覧より、対象の棚割モデルを選択します。  
「選択方法」が「直接選択」時はキーボードのCtrlキーを押しながら、棚割モデルをクリックします。  
「チェック選択」時は、画面左のチェックボックスを有効にして選択します。

- 「選択」をクリックします。



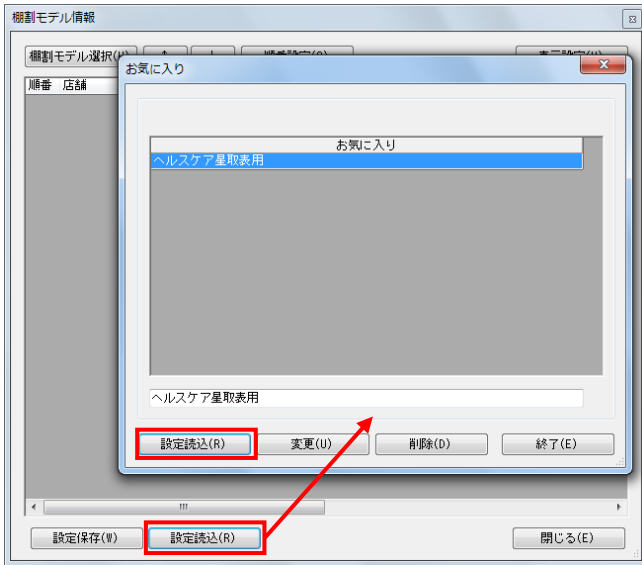
- 選択した棚割モデルは、順番の通りに左から出力されます。  
順番を変更したい場合は、棚割モデルをクリックして選択し [↑] [↓] で変更してください。

- 不要な棚割モデルがあった場合は、不要な棚割モデル上で右クリックして「選択解除」を選択してください。



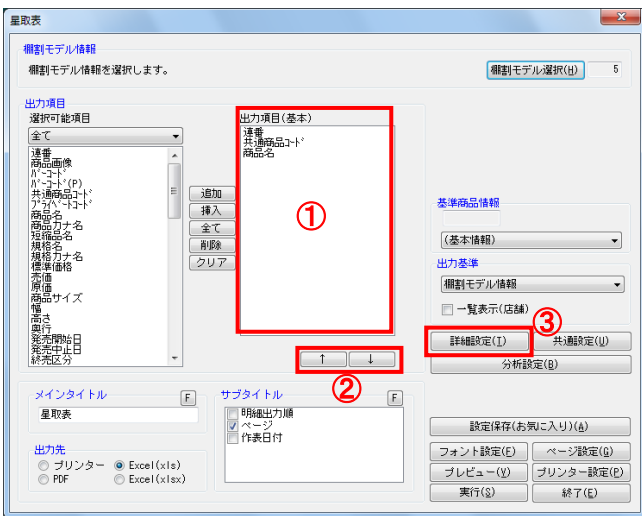
- 後日、設定や出力項目を変えて同じ棚割モデルで星取表を作成するような場合は、[設定保存] をしておけば何度も同じ棚割モデルを選択する手間が省けます。

[設定保存] をクリックし、後から確認した時に判断できる名称を入力して [登録] します。



11. 次回作成時は、[棚割モデル選択] をクリックした後、[設定読み込み] より保存した名称を選択して [設定読み込み] をクリックします。  
棚割モデル情報一覧に保存した時の棚割モデルが表示されます。

「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にした場合は [閉じる] で閉じてください。

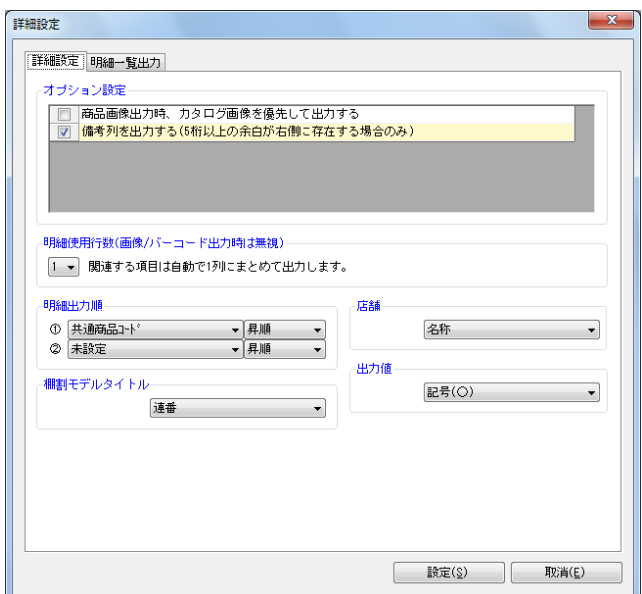


12. 確認したい内容を「出力項目 (基本)」(①) に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目 (基本)」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。

**参考**  
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をして出力項目内に設定します。

13. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑] で上に移動、[↓] で下に移動します (②)。

14. [詳細設定] で、出力する際の順番やタイトル、出力値の設定を行ないます。  
[詳細設定] (③) をクリックします。



15. 必要内容を選択し、設定します。

「明細出力順」  
商品一覧を出力する際の順番を設定します。最大2つまで設定できます。

「棚割モデルタイトル」  
連番 (数字) か棚割モデル名称かを選択します。

「店舗」  
店舗出力時に店舗の名称か、コードか、その両方を出力するかを選択します。

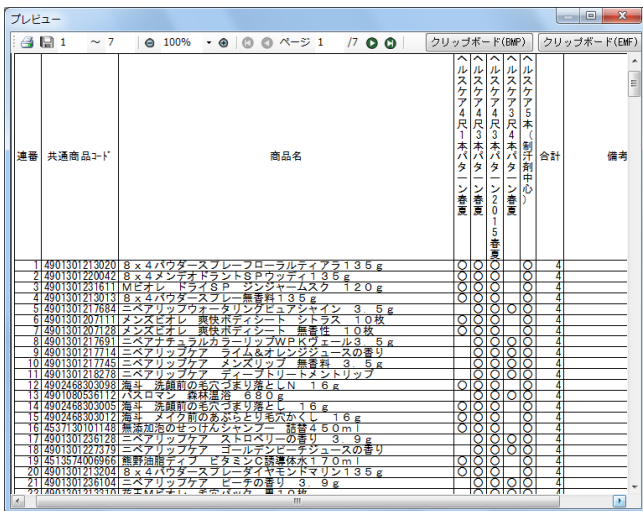
「出力値」  
取扱い商品があった場合に「○」を表示するか、「フェイス数」を表示するかを選択します。



16. 【棚割モデル別に確認する】

選択した棚割モデルごとの取扱い商品一覧を作成します。店舗（企業）の内容は出力しません。

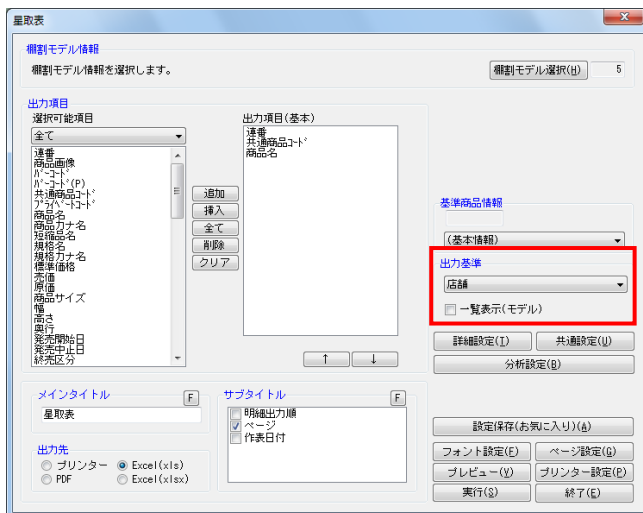
「出力基準」に「棚割モデル情報」を選択します。「一覧表示（店舗）」は無効のままにしておきます。



17. 【プレビュー】で確認します。

棚割モデル一覧と商品の一覧を表示し、取扱いのある箇所に「O」を表示しています。

問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行います。



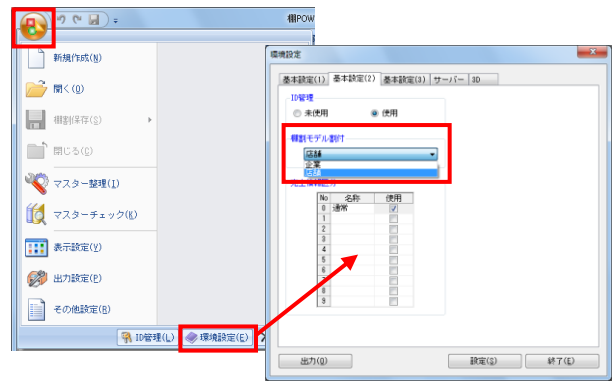
18. 【店舗（または企業）別に確認する】

選択した棚割モデルに割り付いている店舗（企業）別に取り扱い商品一覧を作成します。棚割モデルの内容は出力しません。

「出力基準」に「店舗（企業）」を選択します。「一覧表示（モデル）」は無効のままにしておきます。

参考

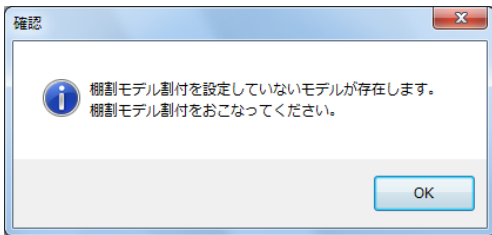
「出力基準」に「店舗」や「企業」など希望したい棚割分類が表示されていない場合は、一度星取表を終了し、画面左上の棚POWERボタン（丸ボタン）より「環境設定」を選択し、[基本設定 (2)] 内の「棚割モデル割付」で希望の棚割分類を選択して設定してください。



連番	共通商品コード	商品名	東京店	品川店	新横浜店	山田店	新大塚店	品川店	八重田店
1	4901301218278	ニベアリップケア ディニートリートメントリップ	O	O	O	O	O	O	O
2	4901301217745	ニベアリップケア メンズリップ 無香料 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
3	4901301235104	ニベアリップケア ビーチの香り 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
4	4901301227379	ニベアリップケア ニールズビデージェンズの香り 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
5	4901301217714	ニベアリップケア ライム&オレンジジュースの香り	O	O	O	O	O	O	O
6	4901301213310	ニベアリップケア モモハバク 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
7	4901301213310	ニベアリップケア 荔枝風味 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
8	4901301217891	ニベアリップケア カラフルリップWPクウェール 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
9	4901301217884	ニベアリップケア カラーリップデュオリップ 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
10	4901301249129	ニベアリップケア ストロベリーリップ 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
11	4901301217677	ニベアリップケア リップW無香料 3.5g	O	O	O	O	O	O	O
12	4902111721347	ラックス SRS シャンードリップ 5.0ml	O	O	O	O	O	O	O
13	4913574006965	新野油種D ビタミンE保湿乳液 170ml	O	O	O	O	O	O	O
14	4913574007598	新野油種D 美白保湿乳液 170ml	O	O	O	O	O	O	O
15	4917170799798	メンスデオレ スクラブ洗顔 150g	O	O	O	O	O	O	O
16	4901301220240	8x4メンテオトランスDリップ 1.35g	O	O	O	O	O	O	O
17	4901301231611	Mデオレ トライسد シンヤムスク 2.0g	O	O	O	O	O	O	O
18	4901301286833	メンスデオレ 薬用アクネケア洗顔 130g	O	O	O	O	O	O	O
19	4901301287281	メンスデオレ 薬用アクネケアシート 10x32枚	O	O	O	O	O	O	O
20	4917170383255	メンスデオレ トウジンクスM 130g	O	O	O	O	O	O	O
21	4902468303098	歯ブラシ 歯磨きの毛ハブまり海とN 16	O	O	O	O	O	O	O
22	4902468303098	歯ブラシ メイク用のあぶらとり効果あり 16	O	O	O	O	O	O	O
23	4902468303098	歯ブラシ 歯磨きの毛ハブまり海とN 16	O	O	O	O	O	O	O
24	4901301213904	8x4パウダースプレーディヤモンドマリン 1.35g	O	O	O	O	O	O	O
25	4913574007598	B&Cラボラスホスチーション 1.65ml	O	O	O	O	O	O	O
26	4913574007598	B&Cラボラスホスチーション 1.200ml	O	O	O	O	O	O	O
27	4901301213913	8x4パウダースプレー無香料 1.35g	O	O	O	O	O	O	O
28	4913574007598	カラーマダカールトニック 8g	O	O	O	O	O	O	O
29	4901301207128	メンスデオレ 爽快ホテシント 無香料 10枚	O	O	O	O	O	O	O
30	4537130101148	無添加海のせつみシャンプー 詰替 450ml	O	O	O	O	O	O	O
31	4901301207111	メンスデオレ 爽快ホテシント シート 10枚	O	O	O	O	O	O	O
32	4901301213020	8x4パウダースプレーディヤモンドマリン 1.35g	O	O	O	O	O	O	O
33	4913574007598	四葉新々 精進トニックリンクスSP 4.00ml	O	O	O	O	O	O	O
34	4901717840293	モイロソフト 保湿クリームSピーディ	O	O	O	O	O	O	O
35	4901717840293	モイロソフト 保湿クリームSピーディ	O	O	O	O	O	O	O
36	4901331007545	シネモンリップセットS	O	O	O	O	O	O	O

19. [プレビュー] で確認します。  
店舗一覧と商品の一覧を表示し、取扱いのある箇所に「O」を表示しています。

問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。



20. プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。

採用数	01 東京店	02 品川店	03 新横浜店	04 名古屋店	05 京都店	06 新大塚店	07 新神戸店
3							
0							
0							
2							
3							

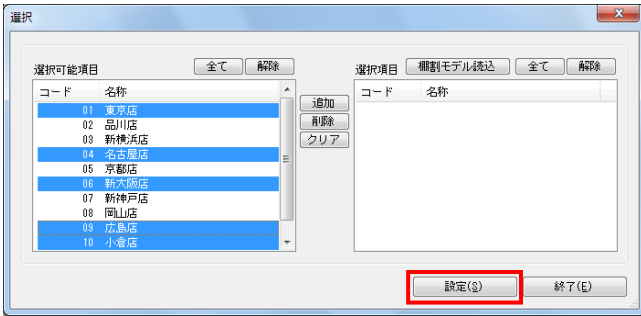
21. 「棚割モデル割付」では、選択した棚割モデルと店舗（または企業）の割り付けを行ないます。たとえば、「ヘルスケア3尺4本パターン春夏」は「新大塚店」「名古屋店」「京都店」、「ヘルスケア4尺3本パターン2015春夏」は「新神戸店」というように、どの店舗にどの棚割モデルを採用しているかの設定を行ないます。

採用数	01 東京店	02 品川店	03 新横浜店	04 名古屋店	05 京都店	06 新大塚店	07 新神戸店
4							
1							
0							
2							
5							

22. 棚割モデルと店舗（企業）が交差する場所をダブルクリックします。クリックした箇所が青く変わります。これで割り付けがされました。

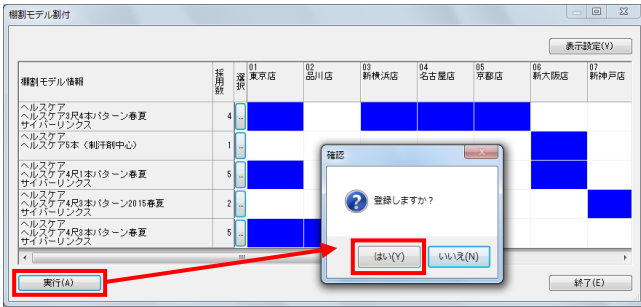
採用数	01 東京店	02 品川店	03 新
4			
1			
0			

23. 設定する店舗数が多い場合は、[選択] 下のセレクトボタンをクリックして、一括設定を行ないます。



24. 左側「選択可能項目」に店舗（企業）一覧が表示されるため、割付けたい店舗（企業）をキーボードのShiftキー、Ctrlキーを押下しながら範囲選択、複数選択し、[追加]をクリックします。

25. 右側に選択した一覧が表示されるため、問題なければ[設定]をクリックします。



26. すべての棚割モデルと店舗（企業）の割り付けが完了したら、[実行]をクリックし、確認メッセージを[はい]で続行します。

完了後メッセージの[OK]をクリックし、棚割モデル割付を[終了]をクリックして閉じます。

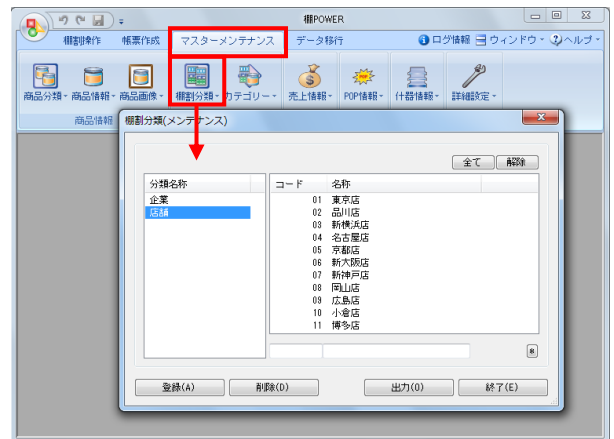
27. 星取表のプレビュー、または実行が続行されます。

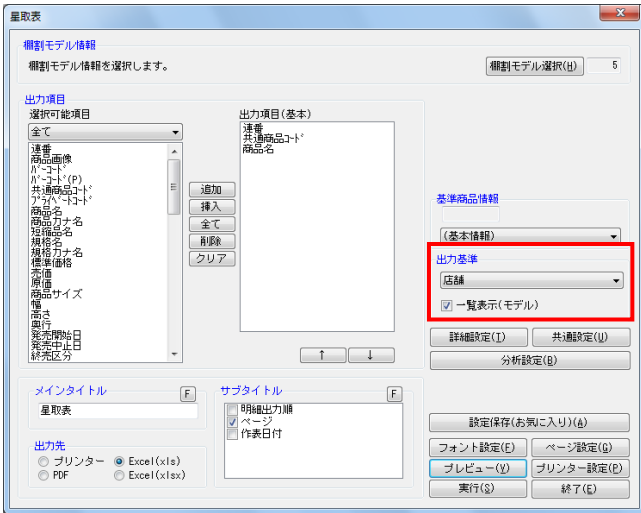


28. 先に棚割モデル割付の内容を変更したい、後から修正したい場合は、[棚割操作]タブ-[一括編集]-「棚割モデル割付」より実行してください。

参考

一覧に選択する店舗（企業）が存在しない場合は、[マスターメンテナンス]-[棚割分類]より「店舗（企業）」を追加登録してください。

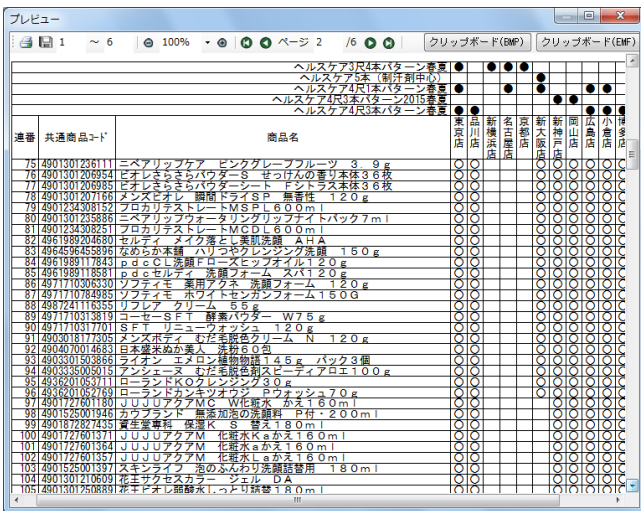




29. 【棚割モデル別、店舗（または企業）別に確認する】  
棚割モデルごと、店舗ごとに取り扱い商品を確認する他に、棚割モデル・店舗の両方を表示して、どの店舗にどの棚割モデルがあり、何の商品があるのかもまとめて確認できます。

「出力基準」に棚割モデルを基準にして表示する場合は「棚割モデル情報」を、店舗（企業）を基準にして表示する場合は「店舗（企業）」を選択します。

30. 「出力基準」の選択により、下の「一覧表示」は「一覧表示（店舗/企業）」か「一覧表示（モデル）」が表示されるため、チェックボックスを有効にします。



31. [プレビュー] で確認します。

32. 問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。

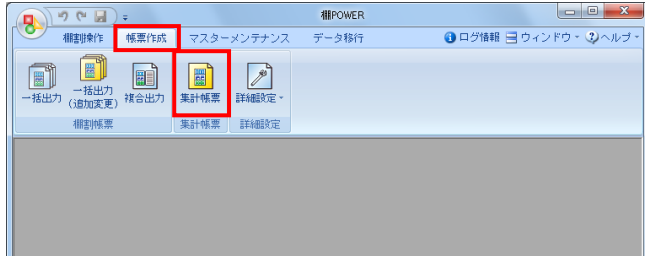
プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。  
詳細は28ページ 20~26を参照してください。



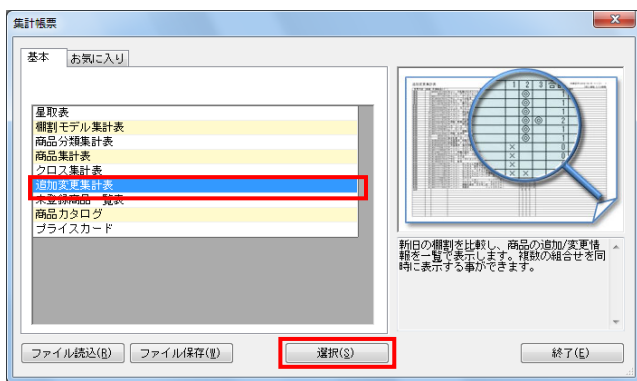
## ■追加変更集計表

複数の棚割モデル同士を比較して、追加、削除、位置変更などの変更情報を一覧で確認できます。  
また、店舗（または企業）の情報も同時に出力できるため、星取表に変更情報を追加した形式で確認、出力が可能です。

追加変更一覧表は棚割モデルを1対1で比較して追加、削除などの変更内容を1組組み合わせ1ファイル（またはExcel出力時1シート）に出力しますが、この追加変更集計表は複数棚割モデルを1対1で比較した変更内容を、複数組み合わせ分1ファイル（またはExcel出力時1シート）に出力できます。

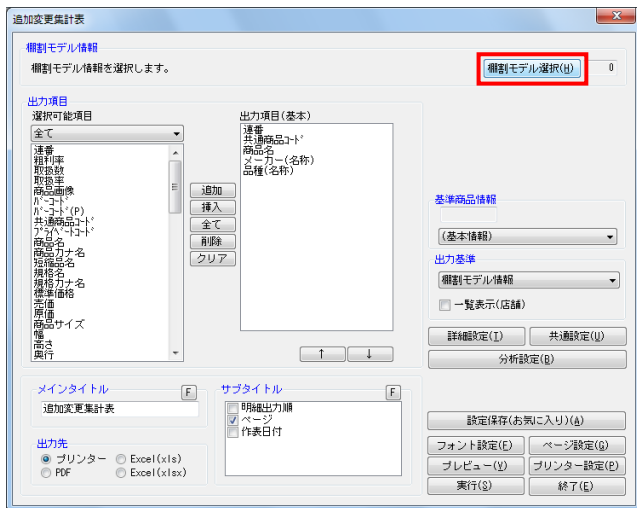


1. 表示している棚割モデルがあれば、すべて閉じます。  
[帳票作成] タブ [集計帳票] をクリックします。  
集計帳票ウィンドウが表示されます。

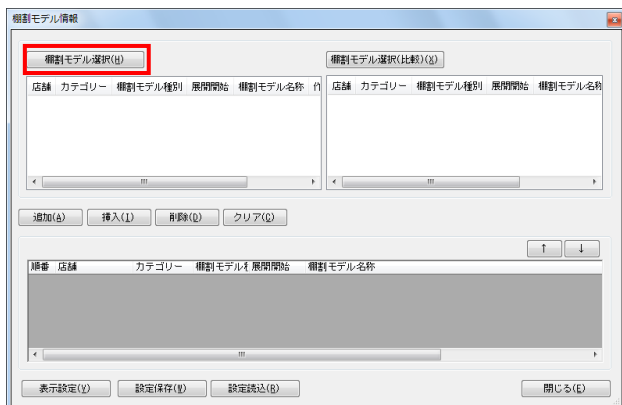


2. [基本] タブ一覧より「追加変更集計表」をクリックして選択し、[選択] をクリックします。

参考  
帳票名をダブルクリックしても設定画面を表示させることができます。



3. 比較する棚割モデルを選択します。  
[棚割モデル選択] をクリックします。

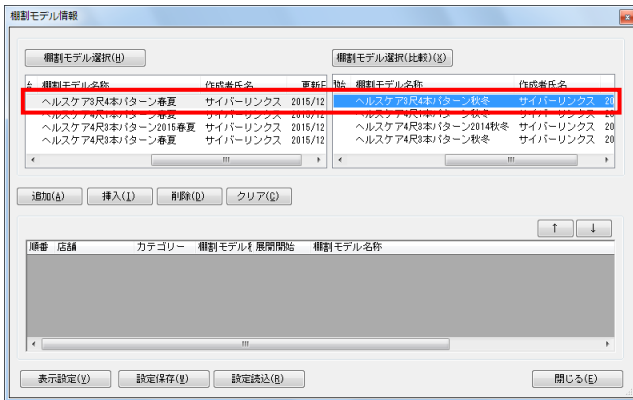


4. 棚割モデル情報画面で、どの棚割モデル同士を比較させるかの組み合わせを作成します。

[棚割モデル選択] からは、基準となる棚割モデルを選択します。陳列変更前と変更後の棚割モデルを比較する場合は、変更後の新しく編集した棚割モデルをこちらに呼出し、選択します。



5. [棚割モデル選択(比較)]には、比較対象の棚割モデルを選択します。陳列変更前の古い棚割モデルをこちらに呼出し、選択します。最大パターンと比較する場合は、こちらに最大パターンの棚割モデルを選択します。



6. [棚割モデル選択] 一覧内の棚割モデルをクリックします。

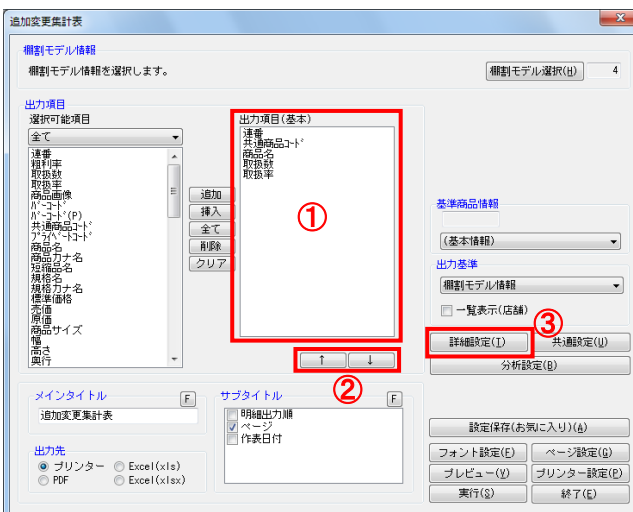
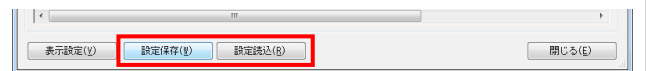


7. [棚割モデル選択] で選択した基準の棚割モデルと比較する棚割モデルを [棚割モデル選択(比較)] 一覧よりクリックして選択します。

8. [追加] をクリックします。  
画面下部に組み合わせた棚割モデルが表示されます。

「棚割モデル情報」画面は横にずらしておくか、非表示にしたい場合は [閉じる] で閉じてください。

**参考**  
組み合わせた棚割モデルを残しておきたい場合は、[設定保存] より保存できます。保存した組み合わせは [設定読込] より呼出して同じ棚割モデルで作成することができます。詳細は25ページ 10をご確認ください。

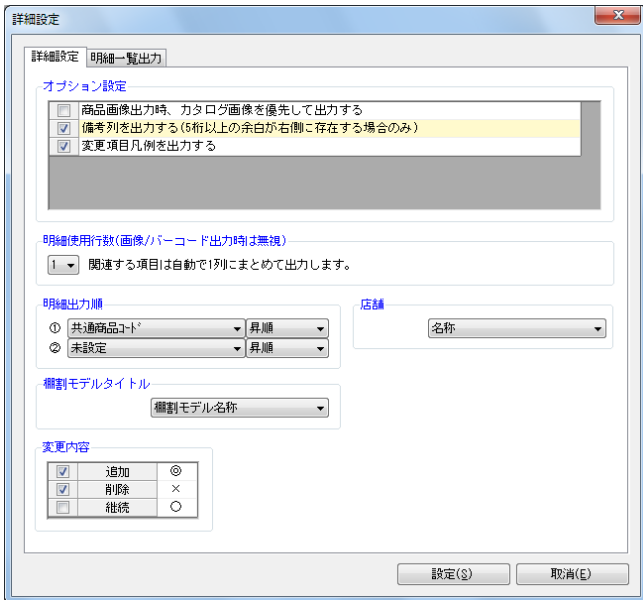


9. 確認したい内容を「出力項目(基本)」に設定します。左側「選択可能項目」内の確認したい項目をダブルクリックして、出力項目内に設定します。また、「出力項目(基本)」内に不要な項目があった場合は、項目名をダブルクリックして削除します。(1)

**参考**  
キーボードのShiftキー、Ctrlキーを押しながら項目をクリックすると範囲選択、複数選択できます。選択後 [追加] をして出力項目内に設定します。

10. 出力項目の順番を変更するには、順番を変更したい項目をクリックした後、[↑] で上に移動、[↓] で下に移動します。(2)

11. [詳細設定] で、出力する際の順番やタイトル、変更内容の設定を行ないます。(3)



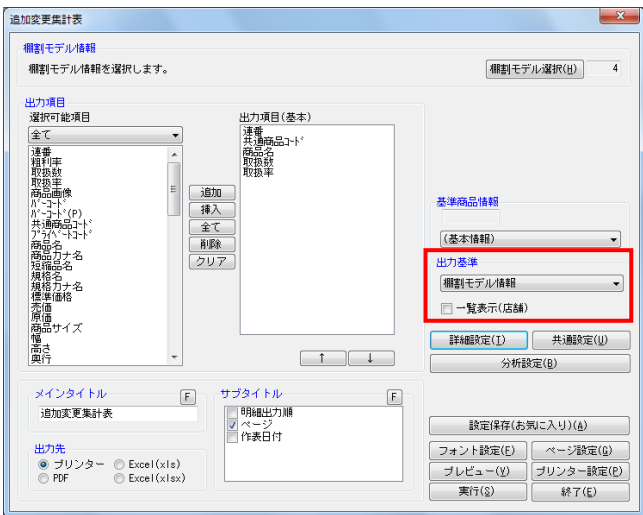
12. 必要内容を選択し、設定します。

「明細出力順」  
商品一覧を出力する際の順番を設定します。最大2つまで設定できます。

「棚割モデルタイトル」  
連番（数字）か棚割モデル名称かを選択します。

「店舗」  
店舗出力時に店舗の名称か、コードか、その両方を出力するかを選択します。

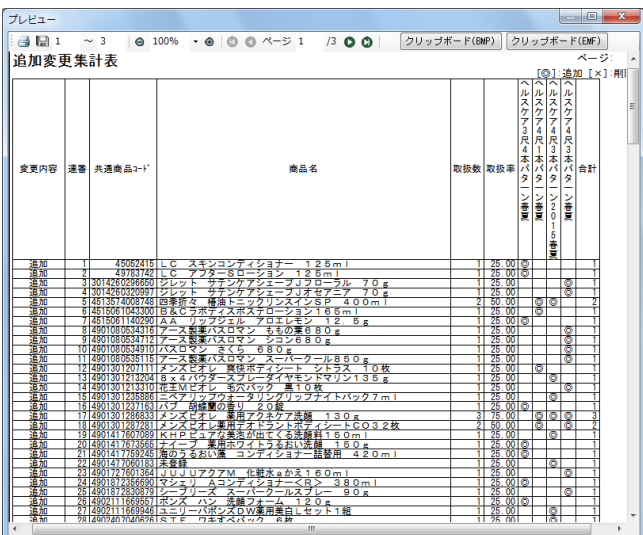
「変更内容」  
どんな比較結果を出力するかを選択します。それぞれチェックボックスを有効にした内容を出力します。



13. 【追加変更の一覧を出力する】

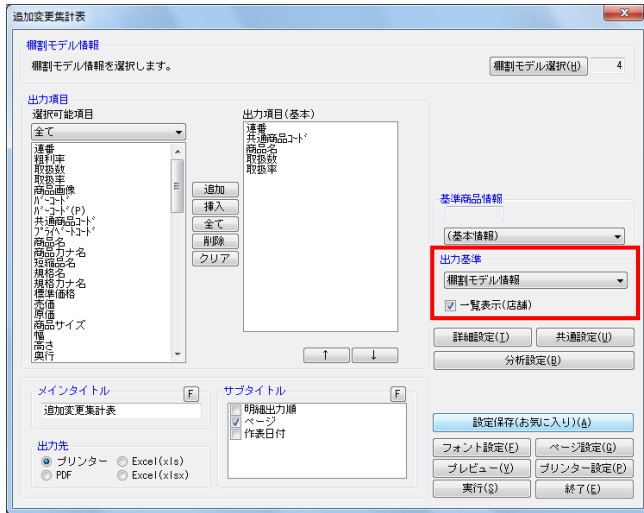
選択した棚割モデルの比較結果を一覧表示します。店舗などの棚割分類の内容は出力しません。

「出力基準」を「棚割モデル情報」にします。  
「一覧表示（店舗または企業）」は無効のままにしておきます。



14. [プレビュー] で確認します。

問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行ないます。



15. 【追加変更の一覧に店舗（または企業）の内容を加えて出力する】

星取表に追加変更の内容を追加した一覧を出力します。

「出力基準」に棚割モデルを基準にして表示する場合は「棚割モデル情報」を、店舗（企業）を基準にして表示する場合は「店舗（企業）」を選択します。

16. 「出力基準」の選択により、下の「一覧表示」は「一覧表示（店舗/企業）」か「一覧表示（モデル）」が表示されるため、チェックボックスを有効にします。

The screenshot shows the 'プレビュー' (Preview) window displaying a table of change items. The table has columns for '変更内容' (Change Content), '品番' (Part No.), '共通商品コード' (Common Product Code), '商品名' (Product Name), '取替数' (Replacement Qty), '取替率' (Replacement Rate), and various status checkboxes (e.g., '売上', '在庫', '仕入'). The table lists various items like 'L.C. スキンコンディショナー' and 'L.C. アフター-Sローション'.

17. [プレビュー] で確認します。  
問題なければ「出力先」を選択して、印刷やExcel出力を行いません。

**参考**  
プレビューや出力時に「棚割モデル割付を設定していないモデルが存在します。棚割モデル割付をおこなってください。」画面が表示された場合は、[OK] を押下して棚割モデル割付の設定を行なってください。  
詳細は28ページ 20~26を参照してください。

以上で「棚POWER操作テキスト 一括編集・応用編」は終了です。

- ※ 棚POWERは株式会社サイバーリンクスの登録商標です。
- ※ その他記載されている商品名、社名は一般に各社の商標および登録商標です。

スペースマネジメントシステム

**棚POWER®**

一括編集・応用編

2016年05月発行（第1版）



発行

株式会社サイバーリンクス  
棚POWER事業室

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-3-7  
MPR 新大阪ビル 8F

TEL: 06(6398)6965 FAX: 06(6350)5866  
E-mail: tp-info@cyber-l.co.jp